

消防設備点検結果 別紙報告書

(その1)

名称	ウェルブ六甲道5番街1番館	点検種別	機器・総合
所在地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1	点検年月日	令和元年7月3日・令和元年7月6日

設備名	不良内容	写真 No.	備考
消火器具	・下記の箇所 本体底部腐食の為、本体の取替を要します。 ①4階セントラルウェルネスクラブ プールスタッフルーム (No148957) ②1階 繁田 (No.062290)	1	粉末ABC10型×2本
	・1階 BOSS (No.057890) 放出済みの為、本体の取替を要します。(不在の為、未確認)	—	粉末ABC10型×1本
	・下記の箇所 本体不明の為、設置を要します。 ①1階十八番 (不在の為、未確認) ②2階さんど亭厨房	—	粉末ABC10型×2本
スプリンクラー設備	・呼水槽満水及び補給水槽満水警報 リレー不良の為、取替を要します。(現在、取外中)	2	
泡消火設備	・呼水槽 満水警報 リレー不良の為、取替を要します。(現在、取外中)	3	
	・呼水槽 ボールタップ止水不良の為、取替を要します。 (現在、バルブ閉止中)	4	
自動火災報知設備	・下記の箇所 差動式スポット型感知器 ヘッド取外し中の為、改善を要します。 ①2階 セントラルウェルネスクラブ×1個 機械室内	5	
	・東棟4階 EV ホール 光電式スポット型感知器×1個 不作動の為、取替を要します。	—	電圧有
	・東棟住宅9階 受信機にて断線表示中の為、調査を要します。	6	
	・4階セントラルウェルネスクラブ プール横スタッフルーム及びPS内 差動式スポット型感知器×2個 不作動の為、調査を要します。 (現在、スタッフルーム内のヘッド取外中)	7	電圧なし
	・4階セントラルウェルネスクラブプール内階段横倉庫 差動式スポット型感知器不作動の為、取替を要します。	8	電圧有
非常警報器具 及び設備	・2階さんど亭 バックヤード通路、厨房内 スピーカー不鳴動の為、調査後の改修を要します。	9	
	・3階 南西セントラルウェルネスクラブ 非常電話 機器不良の為、取替を要します。	10	
	・3階セントラルウェルネスクラブ女子用スチームサウナ内 スピーカー不鳴動の為、改修を要します。	11	
	・4階セントラルウェルネスクラブプール横スタッフルーム スピーカーパネル紛失の為、設置を要します。	12	
避難器具	・西棟 701号室 「避難はしご」 標識板破損の為、取替を要します。	13	
誘導灯及び 誘導標識	・下記の箇所 避難口C級 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。 ①1階 セントラルウェルネスクラブカルチャールーム内×1台 (片面) ②1階 ポポラー内×1台 (片面) ③3階 セントラルウェルネスクラブ女子ロッカー出入口×1台 (片面) ④3階 セントラルウェルネスクラブ SP 制御弁室×1台 (片面) ⑤3階 セントラルウェルネスクラブ女子ロッカー内プール側出入口×1台 (片面) ⑥4階 東棟集会室内東側×1台 (片面)	14	片面×6台

消防設備点検結果 別紙報告書

(その2)

名称	ウェルブ六甲道5番街1番館	点検種別	機器・総合
所在地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1	点検年月日	令和元年7月3日・令和元年7月6日

設備名	不良内容	写真 No.	備考
誘導灯及び 誘導標識	<p>・下記の箇所 避難口BH形 予備電池試験時不点灯の為、 取替を要します。</p> <p>①地下2階 駐車場受水槽室横×1台 (片面)</p> <p>②地下1階 電気室内×1台 (片面)</p> <p>③地下1階 住宅専用駐輪場×1台 (片面)</p> <p>④1階 しゅはり裏 施設用メールボックス前×1台 (片面)</p> <p>⑤2階 さんど亭 バックヤード×1台 (片面)</p> <p>⑥2階 西棟 通路×1台 (片面)</p>	—	片面×6台
	<p>・下記の箇所 室内通路BH形 予備電池試験時不点灯の為、 取替を要します。</p> <p>①地下2階 駐車場 No.51 前×1台 (両面)</p> <p>②地下1階～1階駐輪場入口スロープ×1台 (片面)</p>	—	片面×1台 両面×1台
	<p>・下記の箇所 室内通路C級 予備電池試験時不点灯の為、 取替を要します。</p> <p>①3階 セントラルウェルネスクラブ 女子ロッカー室出入口前×1台 (両面)</p> <p>②3階 セントラルウェルネスクラブ D階段前×1台 (片面)</p> <p>③3階 セントラルウェルネスクラブ男子ロッカー室×1台 (両面)</p>	15	片面×1台 両面×2台
	<p>・2階 さんど亭 入口×1台 (片面) 避難口BL形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。</p>	16	
	<p>・下記の箇所 予備電池試験時フラッシュ点滅しない為、 取替を要します。</p> <p>①地下2階ファンルーム前×1台 (片面)</p> <p>②地下1階K階段前×1台 (片面)</p> <p>③1階 駐輪場出入口×1台 (片面)</p> <p>④2階 さんど亭バックヤード×1台 (片面)</p>	17	計4台
	<p>・下記の箇所 室内通路BH級、機器破損の為、取替を要します。</p> <p>①地下2階駐車場N0.69前×1台 (両面、天付、右矢・左矢)</p> <p>②地下1階駐車場スロープ前×1台 (両面、天付、右矢・左矢)</p> <p>(※上記不備に関しまして、誘導灯の器具耐用年数は標準条件で 使用した場合、約12年が限度だと言われているので、 機器本体の取替をお勧め致します。)</p>	18	計2台
	<p>・下記の箇所 廊下通路BH形 予備電池試験時不点灯の為、 取替を要します。</p> <p>①地下2階駐車場スロープ出口×1台 (片面)</p> <p>②地下1階～1階駐車場スロープ×1台 (片面)</p>	—	片面×2台
	<p>・1階パールコラヴェ 避難口C級片面 機器不良の為、消灯中です。 取替を要します。</p>	19	
連結送水管	<p>・逆止弁及び仕切弁不良の為、取替を要します。</p>	—	
自家発電設備	<p>・「蓄電池液面低下」 故障表示中の為、調査を要します。 受信機では、「発電機軽故障」と表示されています。 (現在、軽故障の配線 取外中)</p>	20	

消防設備点検結果 別紙報告書

(その3)

名称	ウェルブ六甲道5番街1番館	点検種別	機器・総合
所在地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1	点検年月日	令和元年7月3日・令和元年7月6日

設備名	不良内容	写真No.	備考
非常電源 (蓄電池設備)	・触媒栓 平成31年3月にて有効期限切れの為、取替が望めます。	21	
防排煙制御設備	・下記の箇所 防火戸ラッチ不良及び軸不良の為、改修を要します。 ①3階セントラルウェルネスクラブ プールアプローチ×2箇所 ②4階セントラルウェルネスクラブ D階段×1箇所	22	計3箇所
	・セントラルウェルネスクラブシャッター3階吹抜南(女子更衣室前) シャッター降下地点の隙間が埋められている為、改善を要します。	23	
	・下記の箇所 防火戸起動しない為、調査を要します。 ①B2階EVホール ②B1階EVホール	24	
	・1階西EV前 防火戸起動時受信機に応答信号(閉鎖信号)入らず 調査を要します。	—	
	・セントラルウェルネスクラブ3階男子ロッカー内プール側出入口 排煙口手動起動装置アクリルカバー相違の為、取替を要します。	25	
	・1階駐輪場 防火戸 閉鎖せず。調整を要します。	26	
設備名	注意事項	写真No.	備考
消火器具	・管理室内 因数外消火器が設置されている為、 早目の撤去が望めます。	—	
スプリンクラー設備	・セントラルウェルネスクラブ 3階及び4階 ロッカールーム及びプールサイド付近 スプリンクラーヘッド 発錆の為、早目の更新が望めます。	—	
	・3階セントラルウェルネスクラブ女子サウナ用 開放型スプリンクラー手動弁 格納箱取手が、錆による腐食傾向の 為、早めの処置が望めます。(開口可能)	—	
泡消火設備	・ストックホルム条約において平成22年10月より泡消火薬剤に含まれるPFOS「ペルフルオクロオクタン-1-スルホン酸」と呼ばれる化学物質が残留性有機汚染物質に指定されました。 この条例の批准を受けて関係法令等において消火薬剤の取扱いが規制されました。環境への排出を抑制する為、技術基準に従い取扱いする必要があります。当該物件で使用されている泡消火薬剤にはPFOSが含有されていると思われます。	—	
	・泡消火設備で使用されている機器類(一斉開放弁や感知ヘッドなど)における最高使用圧力は約1.4Mpaとされております。 現在、下記の圧力値まで上昇していますので減圧等の処置をされる事が望めます。 ①地下1階 2次側圧力 約1.60Mpa ②地下2階 2次側圧力 約1.90Mpa (※減圧処置の場合、既述しておりますPFOSの関係や 駐車に関するご協力など、協議が必要です)	—	
自動火災報知設備	・ウェルネスクラブ内の3・4階については、屋内プールによる、結露及び水漏れの影響がある為、対策が望めます。	—	

消防設備点検結果 別紙報告書

(その4)

名称	ウェルブ六甲道 5 番街 1 番館	点検種別	機器 ・ 総合
所在地	神戸市灘区桜口町 5 丁目 1-1	点検年月日	令和元年 7 月 3 日 ・ 令和元年 7 月 6 日

設備名	注意事項	写真 No.	備考
非常警報器具及び設備	・ セントラルウェルネスクラブ内 F 階段については、屋内プールによる、結露及び水漏れの影響がある為、対策が望まれます。	—	
防 排 煙 制 御 設 備	・ 下記の箇所 シャッター降下地点に物品等を置かない様に お願い致します。 ①セントラルウェルネスクラブ 3 階吹抜周り ②セントラルウェルネスクラブ 4 階階段前	—	
	・ 下記の箇所 防火戸閉鎖障害となりますので改善をお願い致します。 ①1 階さんど亭 EV 前（絨毯及び商品説明板） ②セントラルウェルネスクラブ 1 階 EV 前（絨毯） ③セントラルウェルネスクラブ 3 階 EV 前（絨毯及びコーナーガード）	—	
設備名	連絡事項	写真 No.	備考
各 設 備	・ CRT 画面及び表示が合わない部分が多々あります。 俊工業者様にてご確認をお願い致します。	—	
	最終 スイッチ注意確認 （現在、保守音響停止中）		
	最終 移報信号受信確認 良好		

グローバルコミュニティ株式会社

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

1.11.26

年 月 日

神戸市灘消防署長 殿

届 出 者

住 所 神戸市灘区桜口町5丁目1-1
氏 名 ウェルプ六甲道5番街1番館
株式会社セオコーポレーション
代表取締役 大西 文子
電話番号 078-842-6066

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。
記

防 火 対 象 物	所 在 地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				
	名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館				
	用 途	(16) 項イ・				
	規 模	地上	13 階	地下	2 階	延べ面積 20,918.17 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等		消火器具 スプリンクラー設備 泡消火設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 排煙設備 連結送水管 非常コンセント設備 非常電源(非常電源専用受電設備) 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備) 総合盤操作盤 防排煙制御設備				
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考		
第715号 届 出 済 令和1.11.26日 神戸市灘消防署長		不良箇所については、 早急に改修すること。 神戸市 灘 消 防 署				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
4 ※印欄は、記入しないこと。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館		防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在 地	神戸市灘区桜口町5丁目1-1		点検実施責任者	槇 優介	
点検種別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画による点検)		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 元 年 7 月 6 日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不良内容			
消火器具	良・不良	※本誌備考欄参照			
スプリンクラー設備	良・不良	※本誌備考欄参照			
泡消火設備	良・不良	※本誌備考欄参照			
自動火災報知設備	良・不良	※本誌備考欄参照			
非常警報器具及び設備	良・不良	※本誌備考欄参照			
避難器具	良・不良	※本誌備考欄参照			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
誘導灯及び誘導標識	良・不良	※本誌備考欄参照		
排煙設備	良・不良			
連結送水管	良・不良	※本誌備考欄参照		
非常コンセント設備	良・不良			
非常電源 (非常電源専用受電設備)	良・不良			
非常電源 (自家発電設備)	良・不良	※本誌備考欄参照		
非常電源 (蓄電池設備)	良・不良	※本誌備考欄参照		
総合盤操作盤	良・不良			
防排煙制御設備	良・不良	※本誌備考欄参照		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わくわく神戸三宮ビル			氏 名	槇 優介	
社 名	グローバルコミュニティ(株)			電話番号	078-570-7160	
資格		消防設備士				消火器具 スプリンクラー設備 泡消火設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 排煙設備 連結送水管 非常コンセント設備 非常電源 (非常電源専用受電設備) 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備) 総合操作盤 防排煙制御設備
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		H26年10月15日	第 142602381 号	R2 年 3 月 31 日		
第 2 種		H26年10月27日	第 242602464 号	R2 年 3 月 31 日		

点 検 者						設 備 名
住 所				氏 名		
社 名				電話番号		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	6 類	年 月 日	第 号		年 月	
乙 種	7 類	年 月 日	第 号		年 月	
備 考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種		年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種		年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票													
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 駐車場（地下2階～地階）							防 火 管理者	樽 一弥				
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1							立会者					
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日							
点 検 者	氏名 槇 優介				点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160							
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル												
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容				
			消 火 器 の 種 別										
			A	B	C	D	E	F					判 定
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	/						/					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	/						/					
	車 輪 （ 車 載 式 ）	○						○					
ガス導入管（車載式）	○						○						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等・機能	本・体内容器等	本体容器	○						○		
		内筒等	／						／		
		液面表示	／						／		
	消火剤	性	○						○		
		消火薬剤量	○						○		
	加圧用ガス容器	○						○			
	カッター・押し金具	○						○			
	ホース	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指示圧力計	／						／			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧力調整器	／						／			
	安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）	○						○			
	粉上り防止用封板	○						○			
	機能	パッキン	○						○		
サイホン管・ガス導入管		○						○			
ろ過網		／						／			
放射能力		○						○			
消火器の耐圧性能		／						／			
簡易消火用具	外形	／	／	／	／	／	／	／			
	水量等	／	／	／	／	／	／	／			
備考											
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数						
外観点検											
粉末ABC10型(加圧式)	25	25	25	0	0						
粉末ABC50型(加圧式)	2	2	2	0	0						
内部及び機能											
粉末ABC10型(加圧式)	25	2	2	0	0						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票													
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 セントラルウェルネスクラブ (1階～4階)							防 火 管理者	樽 一弥				
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1							立会者					
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日							
点 検 者	氏名 榎 優介				点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160							
						住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容				
			消 火 器 の 種 別									判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	①						1	※備考欄参照				
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						/					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	/						/					
	車 輪 (車 載 式)	/						/					
ガス導入管 (車載式)	/						/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等・機能	本・体・内・容・器・等	本 体 容 器	○						○		
	液 面 表 示	内 筒 等	／						／		
		性 状	○						○		
	消火剤	消 火 薬 剤 量	○						○		
		加 圧 用 ガ ス 容 器	○						○		
	カッター・押し金具	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	／						／			
	指 示 圧 力 計	／						／			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧 力 調 整 器	／						／			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	○						○			
	粉 上 り 防 止 用 封 板	○						○			
	パ ッ キ ン	○						○			
	サイホン管・ガス導入管	○						○			
ろ 過 網	／						／				
放 射 能 力	○						○				
消 火 器 の 耐 圧 性 能		／						／			
簡易消火器具	外 形	／	／	／	／	／	／	／			
	水 量 等	／	／	／	／	／	／	／			
備 考	※不良内容 ・4階セントラルウェルネスクラブ プールスタッフルーム（No148957） 本体底部腐食の為、本体の取替を要します。										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							
器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数						
外観点検											
粉末ABC10型(加圧式)	21	21	20	0	0						
粉末ABC10型(蓄圧型)	2	2	2	0	0						
内部及び機能											
粉末ABC10型(加圧式)	21	1	1	0	0						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 セントラルウェルネスクラブ (1階～4階)						点検年月日		元 年 7 月 6 日	
								点 検 者		楨 優 介	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	1	エントランス風除室	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148050	H26/1	置台	
2	1	EV前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148033	H26/7	置台	
3	1	ホール前(散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147627	H27/1	格納箱	
4	2	ジム内(散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148566	H26/1	格納箱	
5	2	EV横	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148471	H26/7	置台	
6	2	受付カウンター	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148549	H27/1	置台	
7	2	ジム内(ベンチプレス)	CA-10ED	消第23-17	3.0	ミヤタ	2014	057874	H30/1	置台	
8	2	スタジオ機器具庫	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147674	H27/7	置台	
9	2	機械室前通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148474	H29/7	置台	
10	2	エアロビサブスタジオ	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148979	H28/7	置台	
11	2	階段前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148010	H31/1	置台	
12	3	トイレ前(散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147572	H27/7	格納箱	
13	3	男子ロッカー通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147666	H28/7	置台	
14	3	女子ロッカー通路 (散水栓箱内)	CA-10ED	消第23-17	3.0	ミヤタ	2014	057893	H30/1	格納箱	
15	3	女子ロッカールーム	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148785	H29/7	置台	
16	3	女子リラクゼーションルーム	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148934	H31/1	置台	
17	3	女子リラクゼーションルーム	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147614	H29/1	置台	
18	3	機械室前	CA-10ED	消第23-17	3.0	ミヤタ	2014	057875	H30/7	置台	
19	3	プール機械室 (散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148508	H28/1	格納箱	
20	4	プールギャラリー (散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148564	H29/1	格納箱	
21	4	プール横SP室 (散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148433	H30/7	格納箱	
22	4	プール横スタッフルーム	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148957	R1/7	置台	本体容器底部腐食
23	R	キュービクル	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	054432	H28/1	直置	
備 考											

消 火 器 具 点 検 票													
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 東棟 (1階～屋階)								防 火 管理者	樽 一 弥			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1								立会者				
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日							
点 検 者	氏名 榎 優 介				点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160							
						住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果							措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別						判 定				不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	②						2	※備考欄参照				
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	/						/					
	車 輪 (車 載 式)	○						○					
ガス導入管 (車載式)	○						○						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等機能	本・体内容器等	本体容器	○						○		
		内筒等	/						/		
		液面表示	/						/		
	消火剤	性	○						○		
		消火薬剤量	○						○		
		加圧用ガス容器	○						○		
		カッター・押し金具	○						○		
		ホース	○						○		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/		
		指示圧力計	/						/		
		使用済みの表示装置	○						○		
		圧力調整器	/						/		
		安全弁・減圧孔（排圧栓を含む。）	○						○		
		粉上り防止用封板	○						○		
	機能		パッキン	○						○	
		サイホン管・ガス導入管	○						○		
		ろ過網	/						/		
		放射能力	○						○		
消火器の耐圧性能			/						/		
簡易消火用具	外形	/	/	/	/	/	/	/	/		
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	/		
備考	※不良内容 ・下記の箇所 本体不明の為、設置を要します。 ①1階十八番（不在の為、未確認） ②2階さんど亭厨房										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観点検					
粉末ABC3,4,10型(加圧式)	1,1,65	1,0,60	1,0,60	0,0,0	0,0,0
粉末ABC50型(加圧式)	1	1	1	0	0
粉末ABC10型(蓄圧式)	1	1	1	0	0
内部及び機能					
粉末ABC10型(加圧式)	65	4	4	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 東棟 (1階～屋階)						点検年月日	元 年 7 月 6 日		
								点 検 者	横 優介		
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	1	郵便局 入口側	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057947	H31/1	置台	
2	1	郵便局 通路裏	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057868	H31/1	置台	
3	1	郵便局 通路裏	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057928	H31/1	置台	
4	1	郵便局 倉庫	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057913	H31/1	置台	
5	1	ロッコーアート	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147960	H26/7	置台	
6	1	はぎはら歯科	YP-10	消第23-106	3.0	ヤマト	2016	027833		置台	
7	1	しゅはり	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148201	H27/1	置台	未点検
8	1	鳴門鯛焼本舗	YA-10NX	消第27-59-1	3.0	ヤマト	2017	253211		置台	蓄圧式
9	1	Lieto Salone	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148612	H30/1	置台	
10	1	パッファローハンター	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148808		置台	未点検
11	1	都市型保育園 ポポラー	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148034	H29/7	置台	未点検
12	1	都市型保育園 ポポラー	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147612	H29/7	置台	未点検
13	1	ぱきら	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148498	H30/7	置台	
14	1	一本堂	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148585	R1/7	置台	
15	1	AROMA	ABC-3	消第3-14	1.0	ミヤタ	2014	057946	R1/7	直置	
16	1	十八番	ABC-4	消第23-357	1.2	ヤマト	2011	000023		置台	本体不明 未点検
17	2	さんど亭EVホール	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148397	H28/1	置台	
18	2	さんど亭EVホール (散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	062283	H29/1	置台	
19	2	さんど亭バックヤード (散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	003531	H29/1	格納箱	
20	2	機械室内(東)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147954	H29/1	置台	
21	2	機械室内(西)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147980	H29/1	直置	
22	2	さんど亭厨房	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057912	H31/1	置台	本体不明
23	2	さんど亭バックヤード路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148512	H28/1	置台	
24	2	さんど亭レジ	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057889	H30/7	置台	
25	2	電気室	AH-50N	消第57-31	20.0	マルヤマ	2010	00196	H31/1	置台	
備 考											

別 紙

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 東棟（1階～屋階）						点検年月日	元 年 7 月 6 日		
								点 検 者	槇 優介		
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
26	1	駐輪場	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	054441	H26/7	置台	
27	1	メールBOX横 (中華料理屋裏側通路)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148364	H27/1	BOX	
28	1	エントランスホール	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148426	H27/7	BOX	
29	4	407号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147964	H27/7	ブラケット	
30	4	409号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148153	H26/7	ブラケット	
31	4	410号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148140	H27/1	ブラケット	
32	4	集会室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147573	R1/7	ブラケット	
33	5	506号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148663	R1/7	ブラケット	
34	5	508号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148000	H26/7	ブラケット	
35	5	510号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148986	H27/1	ブラケット	
36	5	511号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148571	H27/7	ブラケット	
37	6	606号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148026	H26/7	ブラケット	
38	6	608号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148801	H27/1	ブラケット	
39	6	610号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147995	H27/7	ブラケット	
40	6	611号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147691	H28/7	ブラケット	
41	7	706号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	154062	H26/7	ブラケット	
42	7	708号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148071	H27/1	ブラケット	
43	7	710号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148513	H27/7	ブラケット	
44	7	711号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147571	H28/7	ブラケット	
45	8	802号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148425	H28/1	ブラケット	
46	8	804号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147585	H28/7	ブラケット	
47	8	806号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148466	H28/7	ブラケット	
48	8	807号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148015	H28/1	ブラケット	
備 考											

別 紙

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館 東棟（1階～屋階）						点検年月日	元 年 7 月 6 日		
								点 検 者	槇 優 介		
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
49	9	902号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148869	H28/1	ブラケット	
50	9	904号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147654	H28/7	ブラケット	
51	9	906号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148384	H29/1	ブラケット	
52	9	907号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147644	H29/1	ブラケット	
53	10	1002号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148579	H28/7	ブラケット	
54	10	1003号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148984	H29/7	ブラケット	
55	10	1004号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	003461	H30/1	ブラケット	
56	10	1005号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148424	H30/7	ブラケット	
57	11	1102号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148422	H28/7	ブラケット	
58	11	1103号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148595	H29/7	ブラケット	
59	11	1104号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147643	H30/1	ブラケット	
60	11	1105号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148543	H30/7	ブラケット	
61	12	1202号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147592	H28/1	ブラケット	
62	12	1203号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148284	H29/7	ブラケット	
63	12	1204号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147657	H30/1	ブラケット	
64	12	1205号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147982	H30/7	ブラケット	
65	13	1302号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148919	H29/7	ブラケット	
66	13	1303号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148915	H30/1	ブラケット	
67	13	1304号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147667	H30/1	ブラケット	
68	13	1305号室前	YP-10	消第23-106	3.0	ヤマト	2017	005285		ブラケット	
69	R	EV機械室	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057870	H30/7	置台	
備 考											

消 火 器 具 点 検 票													
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 西棟 (1階～屋階)							防 火 管理者	樽 一弥				
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1							立会者					
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日							
点 検 者	氏名 榎 優介				点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160							
						住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果							措 置 内 容			
			消 火 器 の 種 別						判 定		不 良 内 容		
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○							○				
	設 置 間 隔	○							○				
	適 応 性	○							○				
	耐 震 措 置	○							○				
表 示 ・ 標 識		○							○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	②							2	※備考欄参照			
	安 全 栓 の 封	○							○				
	安 全 栓	○							○				
	使用済みの表示装置	○							○				
	押し金具・レバー等	○							○				
	キ ャ ッ プ	○							○				
	ホ ー ス	○							○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○							○				
	指 示 圧 力 計	/							/				
	圧 力 調 整 器	/							/				
	安 全 弁	/							/				
	保 持 装 置	/							/				
	車 輪 (車 載 式)	○							○				
ガス導入管 (車載式)	○							○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器 の 内 部 等 ・ 機 能	本・体 内 容 器 等	本 体 容 器	○						○		
		内 筒 等	/						/		
		液 面 表 示	/						/		
	消火 剤	性 状	○						○		
		消 火 薬 剤 量	○						○		
	加 圧 用 ガ ス 容 器	○						○			
	カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/			
	指 示 圧 力 計	/						/			
	使用済みの表示装置	○						○			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 （排圧栓を含む。）	○						○			
	粉 上 り 防 止 用 封 板	○						○			
	機 能	パ ッ キ ン	○						○		
サイホン管・ガス導入管		○						○			
ろ 過 網		/						/			
放 射 能 力		○						○			
消 火 器 の 耐 圧 性 能		/						/			
簡易 消火 器具	外 形	/	/	/	/	/	/	/			
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/			
備 考	※不良内容 ・1階 繁田（No.062290） 本体底部腐食の為、本体の取替を要します。 ・1階 BOSS（No.057890） 放出済みの為、本体の取替を要します。（不在の為、未確認）										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			
	台秤		自主校正	大和							
	キャップスパナ		自主校正	ヤマト							
器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数						
外観点検											
粉末ABC10型(加圧式)	36	30	29	0	2						
粉末ABC50型(加圧式)	1	1	1	0	0						
内部及び機能											
粉末ABC10型(加圧式)	35	2	2	0	0						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。

備考 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

備考 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

備考 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

備考 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別 紙

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 西棟（1階～屋階）						点検年月日		元 年 7 月 6 日	
								点 検 者		榎 優介	
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
1	地階	防災センター前 (散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148415	H26/7	格納箱	
2	1	コーヒーロースト	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057945		置台	未点検
3	1	BOSS	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057890		置台	放出済 未点検
4	1	Berry Bouquet	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057876	H31/1	置台	
5	1	LETO	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148525	H27/1	置台	
6	1	繁田	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	062290	H27/7	置台	本体容器底部腐食
7	1	くろだ	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147683	H28/1	置台	未点検
8	1	アンジュ	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	053945	H25/7	置台	未点検
9	1	井手口縫工所	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	057927	H31/1	置台	
10	1	カフェ&シーフードバル	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148589	H30/1	置台	未点検
11	1	パールコラヴェ	CUP-10C	消第23-192	3.0	ハツタ	2011	068545	R1/7	直置	
12	2	はやしの仔	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148609	H27/1	置台	
13	2	デジタルアート「ハヤシ」	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147677	H27/7	置台	
14	2	通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148537	H28/1	置台	
15	2	通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148409	H28/7	置台	
16	2	通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148306	H26/7	置台	
17	2	神戸情報システム	CA10ED	消第23-117	3.0	ミヤタ	2014	57914	H27/1	置台	未点検
18	2	通路(散水栓箱内)	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148070	H27/7	格納箱	
19	2	通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148516	H28/1	置台	
20	2	通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148602	H28/7	置台	
21	2	通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147975	H28/7	置台	
22	2	通路	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148930	R1/7	置台	
備 考											

別 紙

消 火 器 管 理 票											
名 称		ウェルプ六甲道5番街1番館 西棟（1階～屋階）						点検年月日	元 年 7 月 6 日		
								点 検 者	榎 優介		
番号	設置場所		種 別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	機能点検	設置状況	備 考
	階	設置場所									
22	1	メールBOX前 店舗用	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148161	H26/7	置台	
23	1	エントランスホール	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148179	H29/7	BOX	
24	2	電気室	AH-50N	消第57-31	20.0	マルヤマ	2010	00207	H26/7	直置	
25	3	302号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147979	H29/1	ブラケット	
26	3	303号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148411	H30/1	ブラケット	
27	4	402号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147652	H29/1	ブラケット	
28	4	403号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147661	H30/1	ブラケット	
29	5	502号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148204	H29/1	ブラケット	
30	5	503号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147628	H30/7	ブラケット	
31	6	602号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148489	H29/7	ブラケット	
32	6	603号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148802	H30/7	ブラケット	
33	7	702号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148923	H29/7	ブラケット	
34	7	703号室前	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	148903	H31/1	ブラケット	
35	R	EV機械室	SP-10X	消第3-14	3.0	ハツタ	2010	147593	H30/7	置台	
備 考											

ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 点 検 票										
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防 火 管理者	樽 一 弥			
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者				
点検種別	機 器 総 合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日						
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160						
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル									
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株)テラトルキョクトウ			電動機・ 内燃機関	製造者名 (株)東芝				
		型 式 等 MKF1253-630A				型 式 等 TIKK-DBK21				
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容		
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定	不良内容			
機 器 点 検										
水 源 (水道の用に供する 水管を水源とする ものを除く。)	貯 水 槽	種別 床下RC水槽			○	(泡消火兼用)				
	水 量	34.34 m ³			○					
	水 状	市水			○					
	給 水 装 置	手動給水			○					
	水 位 計	電極棒			○					
	圧 力 計				／					
	バルブ類	給水20A			○					
加 圧 送 水 装 置 方式	電動機・ 内燃機関の制 御装置	周 囲 の 状 況	B2階 消火ポンプ室			○				
		外 形	ユニット型			○				
		表 示				○				
		電圧計・電流計	220 V		150 A	○				
		回 転 計			r/min	／				
		開閉器・スイッチ類	MCCB175A			○				
		ヒューズ類			1.2 A	○				
		継 電 器	スターデルター始動			○				
		表 示 灯				○				
		結 線 接 続	端子台接続			○				
		接 地	D		種接地	○				
予 備 品 等	ヒューズ等			○						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備（その2）

加 圧 送 水 装 置	起 動 機 能	手 動 作 式 起 動	周 囲 の 状 況		○			
			外 形		○			
			表 示		○			
			機 能		○			
	動 作 機 能	自 動 式 起 動 装 置	起 動 機 能	圧 力	設定圧力	0.5 MPa	○	
				タ ン ク		0.95 MPa	○	
				機 能	作動圧力	0.5 MPa	○	
				感 知 器	専用	兼用	/	
	電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外 形	回 転 軸	軸 受 部		○		
				軸 継 手		○		
				燃 料		/		
				機 能		○		
	ボ ン プ 方 式	外 形	回 転 軸	軸 受 部		○		
				グ ラ ン ド 部		○		
				連 成 計 ・ 圧 力 計		○		
				性 能	0.81 MPa 1080 L/min A	○		
	呼 水 装 置	呼 水 槽	バ ル ブ 類	自 動 給 水 装 置	ボールタップ式13A 単式	○		
				減 水 警 報 装 置	電極棒	×	※備考欄参照	
				フ ー ト 弁		○		
				性 能 試 験 装 置		○		
	補 助 水 槽	貯 水 槽	水 状	給 水 装 置		/		
				バ ル ブ 類		/		
				高 架 水 槽 方 式	MPa	/		
				圧 力 水 槽 方 式	MPa	/		
	減 圧 の た め の 措 置				/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管 ・ 管 継 手		主管125A	○			
	支持金具・つり金具			○			
	バ ル ブ 類			○			
	ろ 過 装 置			○			
	逃 し 配 管		13A オリフィス	○			
	流水検知装置二次側配管			○			
	標 識			○			
送水口	周 囲 の 状 況		1階 北側玄関横	○			
	外 形		65A 双口スタンド型	○			
	標 識		送水圧0.8～1.0MPa	○			
スラ プリ ヘッ クド	外 形		ドライサウナ内開放型×6 閉鎖型	○			
	感 熱 障 害			○			
	散 水 分 布 障 害			○			
	未 警 戒 部 分			○			
	適 応 性			○			
流 水 力 検 知 装 置 ・	バ ル ブ 本 体 等		MPa	○			
	リターディング・チャンパー			/			
	圧 力 ス イ ッ チ		設定圧力 0.09 MPa 作動圧力 0.09 MPa	○			
	音響警報装置・表示装置		非常放送連動	○			
	減 圧 警 報 装 置			/			
一斉開放弁（電磁弁を含む。）				/			
排 水 設 備				/			
補 助 散 水 栓 箱 等	補 助 散水栓箱	周囲の状況	B2階～4階各階通路	○			
		外 形	20栓	○			
		表 示		○			
	ホース・ ノズル	外 形	ホース $m \times$ ノズル径 mm 本 mm	○	鑑栓第63-12-28号		
		操 作 性		○			
	補 助 散 水 栓 開 閉 弁		25A ネジ込	○			
	表 示 灯			○			
	使 用 方 法 の 表 示			○			
	降下装置	周囲の状況		/			
		外 形		/			
		表 示 灯		/			
		表 示		/			
		機 能		/			
	耐 震 措 置			フレキシブル	○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検						
閉鎖型スプリンクラー設備	ポンプ式	起動性能等	加圧送水装置		○	
			表示・警報等		○	
			電動機の運転電流	62 A	○	
			運 転 状 況		○	
		放水圧力	0.58	MPa	○	
			減圧のための措置		/	
	高方架式水槽等	表示・警報等		/		
		放 水 圧 力		MPa	/	
		減圧のための措置		/		
	水道連結式	放 水 圧 力		MPa	/	
		減圧のための措置		/		
	開放型スプリンクラー設備	ポンプ式	起動性能等	加圧送水装置		/
表示・警報等					/	
電動機の運転電流				A	/	
運 転 状 況					/	
一 斉 開 放 弁				/		
			減圧のための措置		/	
高方架式水槽等		表示・警報等		/		
		一 斉 開 放 弁		/		
		減圧のための措置		/		
水道連結式		一 斉 開 放 弁		/		
		減圧のための措置		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

補 助 水 栓	ポンプ 性能等	加圧送水装置		○				
		表示・警報等		○				
		電動機の運転電流	55 A	○				
		運 転 状 況		○				
	方式	放 水 圧 力	0.48 MPa	○				
		放 水 量	99.4 L/min	○				
		減圧のための措置		/				
	高架水槽方式等	表示・警報等		/				
		放 水 圧 力	MPa	/				
		放 水 量	L/min	/				
減圧のための措置			/					
備 考	※) 締切: 0.90MPa×55A ※) 流量: 0.81MPa×81A×1080 ℓ/min ※) 屋上補給水槽有 (500 ℓ) ※不良内容 ・呼水槽満水及び補給水槽満水警報リレー不良の為、取替を要します。 (現在、取外中)							
	※) 運転・故障・漏電・電源断・呼水槽満水及び減水・消火水槽満水及び減水・補給水槽満水及び減水 圧力タンク止水弁閉・呼水槽止水弁閉・吐出側止水弁閉・補給水槽止水弁閉 …受信機及びR・P変換盤へ							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	ピトーゲージ	2811	2012年8月	東洋計器				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	回転計	3631	2013年製	横河				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

アラーム弁指示圧力表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館

[illegible]

別記様式第26

配線点検票（設備名 スプリンクラー設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	TEL 078-570-7160				
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	地下1階 電気室低作動力分電盤No4			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB225A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

泡 消 火 設 備 点 検 票									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館						防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者		
点検種別	機 器 総 合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日					
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 T E L グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160					
	槇 優介			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっく神戸三宮ビル					
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株)テラキョクトリ		電動機	製造者名 (株)東芝		泡消火薬剤	製造者名 ヤマトプロテック	
		型 式 等 MKF1253-637A			型 式 等 TIKK-DBK21		混合装置	型 式 等 YVHE-N2000	
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定	不 良 内 容		
機 器 点 検									
水 源	貯 水 槽	種別 床下RC水槽 (SP兼用)			○				
	水 量	34.34 m ³			○				
	水 状	市水			○				
	給 水 装 置	手動給水			○				
	水 位 計	電極棒			○				
	圧 力 計				/				
	バ ル ブ 類	給水20A			○				
加 圧 送 水 装 置 式	ポンプ 電動機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況	B2階 消火ポンプ室内			○			
		外 形	ユニット型			○			
		表 示				○			
		電圧計・電流計	210 V A			○			
		開閉器・スイッチ類	MCCB225A			○			
		ヒューズ類	1.2 A			○			
		継 電 器	スターデルタ始動			○			
		表 示 灯				○			
		結 線 接 続	端子台接続			○			
		接 地	D種接地			○			
予 備 品 等	ヒューズ等			○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 機 能	手 動 式 起 動 部	周囲の状況	各放射区画壁面	○			
			外 形	レバー式 67箇所	○			
			標 識		○			
			機 能		○			
		自 動 式 起 動 装 置	起 動 用 水 圧	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力 0.5 MPa	○		
				起 動 用 圧 力 タ ン ク	0.80 MPa	○		
			火 災 感 知 装 置	機 能	作動圧力 0.3 MPa	○		
					知 感 器	専用 兼用	/	
				感 知 器	専用 兼用	/		
					感 知 器	専用 兼用	/	
	電 動 機	外 形	200V×122A×37KW×4P	○				
		回 転 軸	1750rpm	○				
		軸 受 部		○				
		軸 継 手		○				
		機 能		○				
		ポ ン プ	外 形	125φ×1360ℓ/min×76m	○			
			回 転 軸	1800rpm	○			
			軸 受 部		○			
			グ ラ ン ド 部		○			
			連成計・圧力計		○			
	性 能		0.77 MPa 1360 L/min	○				
	呼 水 装 置	呼 水 槽	100 L	○				
		バ ル ブ 類		○				
		自動給水装置	ボールタップ式13A 単式	×	※備考欄参照			
		減水警報装置	電極棒	×	※備考欄参照			
		フ ー ト 弁		○				
		性能試験装置		○				
	高 架 水 槽 方 式	MPa	/					
圧 力 水 槽 方 式	MPa	/						
減 圧 の た め の 措 置		/						
配 管 等	管 ・ 管 継 手	主管125A	○					
	支持金具・つり金具		○					
	バ ル ブ 類		○					
	ろ 過 装 置		○					
	逃 し 配 管	13Aオリフィス	○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第5

泡消火設備（その3）

泡貯 消蔵 火薬 槽 剤等	消 火 薬 剤 貯 蔵 槽		水成膜 3%	○		
	消 火 薬 剤		480/600 L	○		
	圧 力 計		MPa	/		
	バ ル ブ 類			○		
泡混 消合 火装 薬置 剤等	外 形		プレッシャープロポーション	○		
	薬 剤 混 合 装 置			○		
	加 圧 送 液 装 置			/		
泡放 出口	外 形			○		
	泡 放 出 障 害			○		
	未 警 戒 部 分			○		
流圧 水力 検知 装置 ・	バ ル ブ 本 体 等		MPa	○		
	リターディング・チャンバー			/		
	圧 力 ス イ ッ チ		設定圧力 0.09 MPa 作動圧力 0.09 MPa	○		
	音響警報装置・表示装置		非常放送連動	○		
一斉開放弁（電磁弁を含む。）			67箇所	○		
防 護 区 画 (高発泡を用いる設備に限る。)	区 画 変 更 等			/		
	開口部の自動閉鎖装置			/		
非常停止装置（高発泡を用いる設備に限る。）				/		
泡放射用器具格納箱等	泡放射用器具格納箱	周囲の状況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
	ホース・ノズル	外 形	ホース m× ノズル径 mm	/		
		ホースの耐圧性能		/		
	ホース接続口			/		
	開 閉 弁			/		
	表 示 灯			/		
耐 震 措 置			フレキシブル	○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
固定式の泡消火設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		○			
			表示・警報等		○			
			電動機の運転電流	A	○			
			運 転 状 況		○			
		一 斉 開 放 弁		／				
		分布等	低発泡を用いるもの		／			
			高発泡を用いるもの		／			
		減圧のための措置		／				
	高架水槽方式等	表示・警報等		／				
		一 斉 開 放 弁		／				
		分布等	低発泡を用いるもの		／			
			高発泡を用いるもの		／			
			減圧のための措置		／			
		移動式の泡消火設備	ポンプ方式	加圧送水装置		／		
表示・警報等				／				
電動機の運転電流	A			／				
運 転 状 況				／				
減圧のための措置				／				
発 泡 倍 率 等			／					
高架水槽等	表示・警報等			／				
	発 泡 倍 率 等			／				
	減圧のための措置			／				
備考	※) 縮切運転 0.93MPa×52A ※) 流量試験 0.77MPa×85A×1360ℓ/min ※) B2階アラーム 1次側：1.30MPa 2次側：1.90MPa ※) B1階アラーム 1次側：1.22MPa 2次側：1.40MPa ※運転・故障・漏電・電源断・呼水槽満水及び減水・泡放出…受信機及びR・P変換盤へ ※不良内容 ・呼水槽 満水警報 リレー不良の為、取替を要します。（現在、取外中） ・呼水槽 ボールタップ止水不良の為、取替を要します。（現在、バルブ閉止中）							
	測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日
回路計		3280-10	2013年製	日置電機				
回転計		3631	2013年製	横河				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 泡消火設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160		
				住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10		ワックス神戸三宮ビル		
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定			
総 合 点 検								
専 用 回 路	地下1階 電気室低作動力分電盤No4			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB200A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ M Ω 非常 M Ω			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟）				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日		
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160		
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっくす神戸三宮ビル					
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名 ホーチキ(株) HAR-AAS-4010V				
		型 式 等 受第11-2号 P型1級 40回線 2001年製				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	形 示	ジーエスメリコテック 24V 10AH	○		
	表 示	示	鑑予第11-4号 2001年製	○		
	※端子電圧	電 圧	デジタル 27.0 V	○		
	※切替装置	置	自動切替	○		
	※充電装置	置	トリクル充電	○		
	※結線接続	続	端子台接続	○		
受信機・中継器	周囲の状況		東棟住宅1階管理室	○		
	外 形	形 示	自立型	○		
	表 示	示		○		
	警戒区域の表示装置		P1-32/40 L	○		
	電 圧 計		LED灯 V	○		
	スイッチ類			○		
	ヒューズ類		0.5・1・2・3・10・15 A	○		
	※継電器			○		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			/		
	※結線接続			○		
	接 地		D種接地	○		
	附 属 装 置		※備考記入	○		
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
		アナログ式		/		
		二 信 号 式		/		
		そ の 他		/		
	※注 意 表 示			/		
回 路 導 通		終端抵抗 10KΩ	×	※備考欄参照		
設 定 表 示 温 度 等			/			
感 知 器 作 動 等 の 表 示			/			
予 備 品 等		ヒューズ等	○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外	形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○			
		分 布 型	空 気 管 式		／		
			熱電対式・熱半導体式		／		
			感 知 線 型		／		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	×	※備考欄参照		
		分 離 型		／			
		※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	／			
		※多信号感知器・複合式感知器		／			
		遠隔試験機能を有する感知器		○			
	発 信 機	周 囲 の 状 況		／			
外 形			／				
表 示			／				
押しボタン・送受話器			／				
表 示 灯			／				
音 響 装 置	外 形	音響警報用スピーカー	○				
	取 付 状 態	インターホン・天付スピーカー	○				
	音 圧 等		○				
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○				
※蓄 積 機 能		○					
※二 信 号 機 能		／					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			×	※備考欄参照				
備考	※) 付属装置…EV停止・防災センターへ移報 音声警報ユニット ホーチキ(株) FVD-30WP 20回線 音声警報用蓄電池 三洋 鑑予第54-59号 20N-1200SC 2001年製 ※不良内容 ・東棟4階 EVホール 光電式スポット型感知器×1個作動不良の為、取替を要します。 ・東棟住宅9階 受信機にて断線表示中の為、調査を要します。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651	2015年製	センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ	回路計	3280-10	2013年製	日置電機
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

		警 戒 区 域			感 知 器													※	発	点	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ログ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式										※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果	
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型						分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ログ 式	光 電 ア ナ ログ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ログ 式				
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積				蓄 積
1	1階管理室				1												1		○		
2	1階共用				20						1						14		○		
3	1階東PS				1												1		○		
4	2階西				4						1						2		○		
5	2階東PS				1												1		○		
6	3階西PS				1												1		○		
7	3階東PS				1												1		○		
8	4階共用				1						2						2		×		
9	4階住宅				24	6					2						7		○		
10	4階東PS				1												1		○		
11	5階共用				1						1						2		○		
12	5階住宅				28	7											7		○		
13	6階共用				1						1						2		○		
14	6階住宅				32	8											8		○		
15	7階共用				1						1						2		○		
16	7階住宅				32	8											8		○		
17	8階共用				1						1						2		○		
18	8階住宅				28	7											7		○		
19	9階共用				1						1						2		○		
20	9階住宅				26	7											7		×		
小 計					206	43					11						78				
備 考																					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

備考	<p>1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4とすること。</p> <p>2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。</p> <p>4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。</p> <p>5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。</p>
----	--

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟）					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	TEL				
	榎 優介			078-570-7160				
			住所					
			神戸市中央区御幸通6丁目1-10					ワックス神戸三宮ビル
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階駐輪場EPS内分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ M Ω 非常 M Ω			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟）				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160		
	榎 優介			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル		
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名 ホーチキ(株) HAR-AAS-1010V				
		型 式 等 受第11-2号 P型1級 10回線 2001年製				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	形 示	ジーエスメリコテック 24V 6.0AH	○		
	表 示	示	鑑予第11-3号 2001年製	○		
	※端子電圧	圧	デジタル 26.6 V	○		
	※切替装置	置	自動切替	○		
	※充電装置	置	トリクル充電	○		
	※結線接続	続	端子台接続	○		
受信機・中継器	周囲の状況		西棟住宅1階エントランスホール	○		
	外 形	形 示	自立型	○		
	表 示	示		○		
	警戒区域の表示装置	置	P1-9/10 L	○		
	電 圧 計	計	LED灯 V	○		
	スイッチ類	類		○		
	ヒューズ類	類	0.5・1・3・8 A	○		
	※継電器	器		○		
	表 示 灯	灯		○		
	通 話 装 置	置		/		
	※結線接続	続		○		
	接 地	地	D種接地	○		
	附 属 装 置	置	※備考記入	○		
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
		アナログ式		/		
		二 信 号 式		/		
		そ の 他		/		
	※注 意 表 示			/		
回 路 導 通	通	終端抵抗 10KΩ	○			
設 定 表 示 温 度 等			/			
感知器作動等の表示			/			
予 備 品 等		ヒューズ等	○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型		差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		分布型	空 気 管 式		/		
			熱電対式・熱半導体式		/		
			感 知 線 型			/	
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型		イオン 光電 アナログ	○		
		分 離 型			/		
		※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/		
		※多信号感知器・複合式感知器			/		
		遠隔試験機能を有する感知器			○		
	発 信 機	周 囲 の 状 況			/		
外 形			/				
表 示			/				
押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器			/				
表 示 灯			/				
音 響 装 置	外 形		音響警報用スピーカー	○			
	取 付 状 態		インターホン・天付スピーカー	○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	○			
※蓄 積 機 能				○			
※二 信 号 機 能				/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	※) 付属装置…EV停止・防災センターへ移報 音声警報ユニット ホーチキ(株) FVD-30WP 20回線 音声警報用蓄電池 三洋 鑑予第54-59号 20N-1200SC 24V 1.2AH 2001年製							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651	2015年製	センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ	回路計	3280-10	2013年製	日置電機
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式					
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積					
1	1階				7					1							6	○	
2	2階				3												2	○	
3	3階				12	4											4	○	
4	4階				12	4											4	○	
5	5階				12	4											4	○	
6	6階				12	4											4	○	
7	7階				12	4											4	○	
8	塔屋				2					1							1	○	
9	ELV																1	○	
合 計					72	20				2							30		
備 考																			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟）					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160				
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっくす神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	西棟1階EV横PS内分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防火 管理者	樽 一弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日		
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
	楨 優介		住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名 ホーチキ(株) HRN-AFS 1020FGA				
		型 式 等 受第24-2号 GR型 2017年製				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	形 示	Ni-cd 24V 10Ah	○		
	表 示	鑑予第14-1号	2017年製	○		
	※端子電圧		V	/		
	※切替装置			/		
	※充電装置			/		
	※結線接続			/		
受信機・中継器	周 囲 の 状 況		東棟1階駐輪場	○		
	外 形	形 示	自立型	○		
	表 示			○		
	警戒区域の表示装置			○		
	電 圧 計		LED灯 V	○		
	ス イ ッ チ 類			○		
	ヒ ュ ー ズ 類		2・3 A	○		
	※継電器			/		
	表 示 灯			○		
	通 話 装 置			○		
	※結線接続			/		
	接 地		D種接地	○		
	附 属 装 置		※備考記入	○		
	※火災表示等	蓄 積 式		/		
		アナログ式		/		
		二 信 号 式		/		
		そ の 他		/		
	※注 意 表 示			/		
回 路 導 通		自動監視	○			
設 定 表 示 温 度 等			/			
感 知 器 作 動 等 の 表 示			/			
予 備 品 等		ヒューズ等	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外	形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
		機 能 障 害		○			
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	×	※備考欄参照		
		分布型	空 気 管 式		/		
			熱電対式・熱半導体式		/		
			感 知 線 型		/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○			
		分 離 型		/			
		※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/			
		※多信号感知器・複合式感知器		/			
		遠隔試験機能を有する感知器		/			
	発 信 機	周 囲 の 状 況	各階通路	○			
外 形		アドレスابل	○				
表 示			○				
押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器			○				
表 示 灯		LED	○				
音 響 装 置	外 形	非常放送連動	/				
	取 付 状 態		/				
	音 圧 等		/				
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	/				
	※蓄 積 機 能		/				
	※二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		○					
	受信機の火災表示		○					
	受信機の注意表示		○					
	受信機・中継器の制御機能・電路		○					
	感知器		○					
	感知器回路・ベル回路		○					
無線機能			／					
総合点検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	※) 付属装置 111空調・2087アソ・中監視移報・ELV連動・動力盤連動・非常放送連動 表示盤移報（セントラルウェルネスクラブ3階事務所）・シリアル1移報（CRT）・シリアル2移報（CRT） 誘導灯信号装置 ※) 住宅用表示灯 予備電池…三洋電機 鑑予第54-60号 24V 1.65AH 2001年製 ※) R・P変換盤 予備電池…ジーエス・ユルコック(株) 鑑予第11-3号 24V 6.0AH 2001年製 ※不良内容 ・下記の箇所 差動式スポット型感知器 ヘッド取外し中の為、改善を要します。 ①2階 セントラルウェルネスクラブ×1個 機械室内 ・4階 セントラルウェルネスクラブ プール横スタッフルーム及びPS内 差動式スポット型感知器×2個 不動作の為、調査を要します。（現在、スタッフルームヘッド取外中） ・4階セントラルウェルネスクラブプール内階段横倉庫 差動式スポット型感知器不動作の為、取替を要します。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	炎感知器用動作試験器			
	外部試験器				普通騒音計	IEC651	2015年製	センター
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ	回路計	3280-10	2013年製	日置電機
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	光 電 式 非蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	光電アナログ式					
001-1	B2F01 井水ポンプ室									5								○	
001-2	B2F02 駐車場西				12													○	
001-3	B2F03 発電機室									3								○	
001-4	スロープ01				10													○	
002-1	発信機B2F01 駐車場西																1	○	
009-1	B2F04 消火ポンプ室まわり									5								○	
010-1	B2F04 EVホール						1											○	
011-1	発信機B2F04 EVホール																1	○	
012-1	B2F01 西吹抜						1											○	
013-1	B2F01 西吹抜						1											○	
014-1	B2F01 西吹抜						1											○	
015-1	B2F01 西吹抜						1											○	
016-1	B2F01 西吹抜						1											○	
021-1	B2F05 駐車場北西				5													○	
021-2	B2F06 駐車場北中				14					2								○	
021-3	B2F07 駐車場北東				14													○	
022-1	発信機B2F06 駐車場北中																1	○	
023-1	連動用B2F 西スロープ						1											○	
024-1	連動用B2F 西スロープ						1											○	
027-1	連動用B1F 施設ゴミ庫						1											○	
小 計					55		9			15							3		
備考	01系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※	発	点	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式			多 信 号 感 知 器	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果
		※ 分布型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式				
													非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積		
028-1	連動用B1F 施設ゴミ庫							1											○
029-1	連動用パッカー車 車庫北							1											○
031-1	B2F08 駐車所中央西				18														○
031-2	B2F09 駐車場南西				21					1									○
032-1	発信機B2F09 駐車場南西																1		○
041-1	B2F10 駐車場中央東				13					3									○
041-2	B2F11 駐車場南東				8														○
041-3	スロープ05				3														○
042-1	発信機B2F10 駐車場中央東																1		○
045-1	連動用B2F 駐車場南東							1											○
046-1	連動用B2F 駐車場南東							1											○
061-1	B1F01 総合監視室・電気室				3					3									○
061-2	スロープ03				17														○
062-1	発信機 スロープ03																1		○
063-1	連動用B1F 駐車場西							1											○
064-1	連動用B1F 駐車場西							1											○
065-1	B1F01 駐車場管理室							1											○
071-1	B1F02 駐車場北西				14														○
071-1	B1F03 駐車場北東				14					1									○
072-1	発信機B1F03 駐車場北東																1		○
小 計					111			7		8							4		
備 考	01系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地区音響装置	※ 発信機	点 検 結 果		
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型					
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	光 電 式 蓄 積	イオン化アナログ式 非蓄積	光電アナログ式 蓄 積	光 電 式 非蓄積				光電アナログ式 蓄 積	
081-1	B1F04				1					13								○
081-2	B1F05				10													○
082-1	発信機B1F04 電気室															1		○
086-1	B1F01 EVホール1						1											○
087-1	連動用B1F 北スロープ東						1											○
088-1	連動用B1F 北スロープ西						1											○
089-1	連動用B1F スロープ南						1											○
090-1	連動用B1F 駐車場南						1											○
091-1	B1F06 駐車場中央				14					2								○
091-2	B1F07 駐車場南				17					5								○
091-3	スロープ02				11					2								○
092-1	発信機B1F07 駐車場南															1		○
093-1	B1F07 EVホール2						1											○
094-1	連動用B1F 駐車場南						1											○
095-1	連動用B1F 駐車場南						1											○
096-1	B1F06 EVホール						1											○
101-1	スロープ04				14													○
102-1	発信機 スロープ04															1		○
小 計					67		9			22							3	
備 考	01系統																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 発信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	光 電 式 蓄 積	イオン化アナログ式 非蓄積	光 電 アナログ式 蓄 積	光 電 式 非蓄積	光 電 アナログ式 蓄 積					
001-1	1F03 東テナント西				4													○	
001-2	K01 階段A									1								○	
003-1	1F04 PS・EPS				4													○	
003-2	K02 階段L									1								○	
005-1	113店舗				1													○	
004-1	発信機1F04 通路																1	○	
005-1	113店舗				1													○	
006-1	113店舗				1													○	
007-1	113店舗				1													○	
008-1	113店舗				1													○	
009-1	113店舗				1													○	
013-1	113店舗				1													○	
014-1	113店舗				1													○	
015-1	113店舗				1													○	
016-1	113店舗				1													○	
017-1	113店舗				1													○	
023-1	116店舗				1													○	
024-1	116店舗				1													×	
025-1	116店舗				1													○	
026-1	116店舗				1													○	
小 計					23					2							1		
備考	02系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	蓄積	光 電 式 非蓄積	蓄積	イオン化アナログ式				光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	蓄積
027-1	117店舗				1													○	
028-1	117店舗				1													○	
029-1	117店舗				1													○	
030-1	117店舗				1													○	
031-1	117店舗				1													○	
032-1	117店舗				1													○	
033-1	118店舗				1													○	
034-1	118店舗				1													○	
035-1	118店舗				1													○	
036-1	118店舗				1													○	
037-1	118店舗				1													○	
038-1	118店舗				1													○	
039-1	118店舗				1													○	
040-1	118店舗				1													○	
041-1	118店舗				1													○	
042-1	120店舗				1													○	
043-1	120店舗				1													○	
050-1	121店舗				1													○	
051-1	121店舗				1													○	
053-1	122店舗				1													○	
小 計					20														
備 考																			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式			多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	光 電 式 蓄 積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積	光電アナログ式	蓄 積				
054-1	123店舗				1													○	
055-1	123店舗					1												○	
056-1	EVホール2						1											○	
065-1	EV01 EV4									1								○	
066-1	EVホール1						1											○	
067-1	発信機1F02 EVホール1																1	○	
069-1	連動用 EV4ホール前						1											○	
071-1	EV02 EV5									1								○	
072-1	発信機K04 階段C																1	○	
074-1	208店舗				1													○	
075-1	208店舗				1													○	
076-1	208店舗				1													○	
077-1	208店舗				1													○	
079-1	208店舗				1													○	
079-1	208店舗				1													○	
080-1	208店舗				1													○	
081-1	208店舗				1													○	
082-1	208店舗				1													○	
083-1	208店舗				1													○	
084-1	208店舗				1													○	
小 計					12	1		3			2						2		
備 考	02系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積 蓄積	光 電 式 非蓄積 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積 蓄積	光電アナログ式					
085-1	208店舗				1													○	
086-1	208店舗				1													×	
087-1	208店舗				11													○	
088-1	208店舗				1													○	
089-1	208店舗				1													○	
090-1	208店舗				1													○	
091-1	208店舗				1													○	
092-1	208店舗				1													○	
097-1	K04 階段C						1											○	
099-1	2F08 階段まわり				1													○	
106-1	112店舗				1													○	
107-1	112店舗				1													○	
108-1	112店舗				1													○	
109-1	125店舗					1												○	
110-1	125店舗				1													○	
111-1	124店舗				1													○	
112-1	126店舗				1													○	
113-1	126店舗				1													○	
小 計					26	1		1											
備 考	02系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	発信機	点検結果			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式								分 離 型	音 響 装 置	機	果		
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型								
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式					光 電 ア ナ ロ グ 式	
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積						蓄 積
001-1	1F01 西テナント				2														○		
003-1	発信機1F01 EPS																1		○		
004-1	104店舗				1														○		
006-1	103店舗				1														○		
007-1	102店舗				1														○		
008-1	102店舗				1														○		
009-1	101店舗				1														○		
010-1	101店舗				1														○		
011-1	105店舗				1														○		
012-1	105店舗				1														○		
013-1	106店舗				1														○		
014-1	106店舗				1														○		
015-1	107店舗				1														○		
016-1	107店舗				1														○		
017-1	109店舗				1														○		
018-1	109店舗				1														○		
019-1	109店舗									1									○		
020-1	109店舗				1														○		
021-1	108店舗				1														○		
022-1	108店舗				1														○		
小 計					19					1							1				
備考	03系統																				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地 区 音 響 装 置 機	※ 発 信 機	点 検 結 果
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式	多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分 布 型			ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イオン化式 非蓄積	蓄積	光電式 非蓄積	蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式 非蓄積	蓄積			
023-1	110店舗				1													○
024-1	110店舗				1													○
025-1	110店舗				1													○
026-1	104店舗				1													○
041-1	2F01 西テナント				2													○
042-1	発信機2F01 西テナント																1	○
044-1	201店舗				1													○
045-1	202店舗				1													○
049-1	203店舗				1													○
052-1	204店舗				1													○
053-1	205店舗				1													○
058-1	206店舗				1													○
小 計					12												1	
備 考	03系統																	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地区音響装置	※ 送信機	点 検 結 果			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式											
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積 蓄積	光 電 式 非蓄積 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光 電 式 非蓄積 蓄積				光電アナログ式		
001-1	1F05 プレイルームまわり				8													○	
002-1	発信機1F06 ホール																1	○	
003-1	1F06 EVホール3北						1											○	
004-1	1F06 EVホール3南						1											○	
010-1	1F06 施設101				8													○	
012-1	連動用1F RV前						1											○	
013-1	連動用1F ホール						1											○	
030-1	発信機2F05 機械室2前																1	○	
031-1	2F02 マシンジム西				8													○	
031-2	2F04 スパ機械室1				5					1								○	
032-1	2F05 プール、スパ機械室2				12					1								×	
032-2	K03 階段D									1								○	
041-1	2F03 E101東				7													○	
041-2	2F06 エアロスタジオ1・2				18													○	
041-3	K05 階段E									1								○	
042-1	発信機2F03 EVホール3																1	○	
043-1	2F03 EVホール3						1											○	
047-1	連動用2F 吹抜まわり						1											○	
051-1	連動用2F 階段E西						1											○	
052-1	連動用2F 階段E東						1											○	
小 計					66		8			4							3		
備 考	04系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式			多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式 非蓄積	蓄積	光 電 式 非蓄積	蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	非蓄積				蓄積
053-1	連動用2F 吹抜前							1											○
054-1	連動用2F06 EV前							1											○
055-1	3F04 レディースロッカー				16	8													○
071-1	3F01 サウナ機械室				2	3													○
072-1	発信機3F04 通路																1		○
073-1	3F02 男子ロッカー				11	4													○
075-1	3F03 プール、スパ機械室				8	2													○
076-1	発信機3F03 EVホール																1		○
077-1	3F03 EVホール3							1											○
078-1	3F03 EVホール3							1											○
085-1	発信機3F03 プール、スパ機械室																1		○
086-1	連動用3F 吹抜まわり							1											○
087-1	連動用3F 吹抜まわり							1											○
088-1	連動用3F 吹抜まわり							1											○
089-1	連動用3F 吹抜まわり							1											○
090-1	連動用3F 吹抜まわり							1											○
091-1	連動用3F 吹抜まわり							1											○
092-1	連動用3F レディースロッカー							1											○
093-1	連動用3F 吹抜							1											○
094-1	連動用3F 吹抜							1											○
小 計					37	17		13									3		
備 考	04系統																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

		警 戒 区 域		感 知 器														※	発	点
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		多 信 号 感 知 器	※ 煙 式										地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果
		※ 分布型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式 非蓄積	蓄 積	光 電 式 非蓄積	蓄 積	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式 非蓄積	蓄 積	光 電 ア ナ ロ グ 式			
		100-1	4F02 スクールロッカー				4	1												
100-2	K05 階段E										1								○	
101-1	4F01 倉庫、プールスタッフ				3	1													×	
101-2	K03 階段D										1								○	
101-3	K06 階段F										1								○	
102-1	発信機4F01 プール																1		○	
103-3	EV03 エレベーター6										1								○	
103-4	EV03 エレベーター7										1								○	
104-1	発信機4F02 プールギャラリー																1		○	
105-1	連動用4F プールギャラリー							1											○	
106-1	連動用4F 階段E							1											○	
107-1	連動用4F プールサイド							1											○	
108-1	連動用 階段E東							1											○	
121-1	連動用3F メンズロッカー通路2							1											○	
122-1	連動用3F プールアプローチ							1											○	
123-1	連動用3F 通路2							1											○	
124-1	連動用3F D階段南							1											○	
	小 計				7	2		8			5							2		
	合 計				462	23		66			64							25		
備 考	04系統																			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160				
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1階駐輪場EPS内分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非 常 警 報 器 具 及 び 設 備 点 検 票										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館						防 火 管 理 者	樽 一 弥		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別	機 器 総 合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日						
点 検 者	氏名 榎 優 介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160						
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっく神戸三宮ビル									
点 検 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名 TOA(株)			増 幅 器	製造者名				
		型 式 等 FS-2000				型 式 等				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容				
			種別・容量等の内容		判 定					不 良 内 容
機 器 点 検										
非常電源 (内蔵型)	外	形	Ni-cd		○					
	表	示	24V 3.5Ah		○					
	端子電圧	圧	試験SW正常 V		○					
	切替装置	置			○					
	充電装置	置			○					
	結線接続	続			○					
非常ベル・ 自動式サイレン	起動装置	周囲の状況				/				
		外	形			/				
		表	示			/				
		機	能			/				
	操作部・ 複合装置	外	形			/				
		表	示			/				
		電圧計	計	V		/				
		スイッチ類	類			/				
	ベル・サイレン	ヒューズ類	類	A		/				
		継電器	器			/				
		表示灯	灯			/				
		結線接続	続			/				
	表 示 灯	接地	地			/				
		予備品等	等			/				
		外	形			/				
		取付状態	態			/				
音圧等		等			/					
鳴動方式		一斉区分相互再鳴動		/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		○		
		外 形		○		
		押 し ボ タ ン 等		○		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
		自動火災報知設備との連動		○		
	増 幅 送 器 等	周 囲 の 状 況	東棟 1 階駐輪場	○		
		外 形	自立ラック型	○		
		表 示		○		
		電 圧 計	LED V	○		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	2・3 A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地	D種接地	○		
		回 路 選 択	20/25 L	○		
		2 以 上 の 操 作 部 等	セントラルウェルネスクラブ3階事務所	○		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		○		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		○		
		火 災 音 信 号		○		
	マ イ ク ロ ホ ン		○			
	予 備 品 等		○			
	ス ピ ー カ ー	外 形		×	※備考欄参照	
		取 付 状 態		○		
		音 圧 等		×	※備考欄参照	
		鳴 動 方 式	①斉②区分 相互 ③鳴動	○		
		音 量 調 整 器		○		
	警 ゴ ン グ ・ 等	表 示 灯		/		
周 囲 の 状 況			/			
外 形			/			
	機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 非常警報器具及び設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	TEL 社名 グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160				
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ロック神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	地下1階防災センター内分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ M Ω 非常 M Ω			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非 常 警 報 器 具 及 び 設 備 点 検 票										
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館						防 火 管 理 者	樽 一 弥		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別	機 器 総 合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日						
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160						
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっく神戸三宮ビル									
点 検 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名 ホーチキ(株)			増 幅 器	製造者名				
		型 式 等 ETD-6010				型 式 等				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容				
			種別・容量等の内容		判定					不良内容
機 器 点 検										
非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd 24V 1.2Ah/5HR		○						
	表 示	鑑予第12-6号 2017年製		○						
	端 子 電 圧	試験SW正常 V		○						
	切 替 装 置			○						
	充 電 装 置			○						
	結 線 接 続			○						
非常ベル・ 自動式サイレン	起動装置	周囲の状況		／						
		外 形			／					
		表 示			／					
		機 能			／					
	操作部・ 複合装置	外 形			／					
		表 示			／					
		電 圧 計	V		／					
		ス イ ッ チ 類			／					
	ベル・サイレン	ヒ ュ ー ズ 類	A		／					
		継 電 器			／					
		表 示 灯			／					
		結 線 接 続			／					
	表 示 灯	接 地			／					
		予 備 品 等			／					
		外 形			／					
		取 付 状 態			／					
		音 圧 等			／					
		鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動		／					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	B2階～13階	○		
		外 形	44台	○		
		押 し ボ タ ン 等		/		
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		×	※備考欄参照	
		自動火災報知設備との連動		/		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		/		
		保 護 板		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
		継 電 器		/		
		計 器 類		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地		/		
		回 路 選 択		/		
		2 以上の操作部等		/		
		遠隔操作器の連動		/		
		非常用放送切替		/		
		※地震動予報等に係る放送切替		/		
		回 路 短 絡		/		
		音 声 警 報 音		/		
		火 災 音 信 号		/		
	マ イ ク ロ ホ ン		/			
	予 備 品 等		/			
	ス ピー カー	外 形		/		
		取 付 状 態		/		
		音 圧 等		/		
		鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	/		
		音 量 調 整 器		/		
警 鐘 ・ 等	表 示 灯		/			
	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 非常警報器具及び設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	TEL 社名 グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160 住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定			
総 合 点 検								
専 用 回 路	地下1階防災センター内分電盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護			○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟フィットネス）						防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者		
点検種別	機器		総合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日			
点 検 者	氏名		点 検 者		社名		TEL		
	榎 優介		所 属 会 社		グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160		
				住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル			
設 置 階	2階・4階								
設 置 場 所	北東ベランダ								
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	ベランダ				○			
	操 作 面 積 等					○			
	開 口 部	W600×H600・W600×H700				○			
	降 下 空 間					○			
	避 難 空 地					○			
標	識				○				
器 具	避 難 は し ご	縦 棒				○			
		横 さ ん				○			
		突 子				/			
		結 合 部 等				○			
		可 動 部	外 形			○			
	緩 降 機	機 能				○			
		つ り 下 げ 金 具				/			
		調 速 機	外 形			/			
		機 能				/			
		調 速 機 の 連 結 部				/			
本 体	ロ ー プ				/				
	着 用 具				/				
	ロープと着用具の緊結部				/				
	す べ り 台	底 板 及 び 側 板			/				
	す べ り 面 の 勾 配				/				
	手 す り				/				
	す べ り 棒				/				
避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				/				
	結 合 部				/				
	つ り 下 げ 金 具				/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結合部			／			
可動部		外形		／				
	機能		／					
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
使用方法の表示			○					
格納状況	格納箱			／				
	格納状況		ハッチ格納	○				
総合点検								
器具の取付け等				○				
降下				○				
格納				○				
備考	※設置内容は別紙参照							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟フィットネス）

[illegible]

避難器具点検票										
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館(西棟施設)						防火 管理者	樽 一弥		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者			
点検種別	機器		総合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名		点 検 者		社名		TEL			
	榎 優介		所 属 会 社		グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160			
					住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル					
設 置 階	2階									
設 置 場 所	南西ベランダ									
点 検 項 目					点 検 結 果			措 置 内 容		
					種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検										
周囲 の 状 況	設 置 場 所	ベランダ				○				
	操 作 面 積 等					○				
	開 口 部	W600×H700				○				
	降 下 空 間					○				
	避 難 空 地					○				
標	識				○					
器 具 本 体	避難 は し ご	縦 棒				○				
		横 さ ん				○				
		突 子				/				
		結 合 部 等				○				
		可 動 部	外 形				○			
			機 能				○			
	緩 降 機	つ り 下 げ 金 具					/			
		調 速 機	外 形				/			
			機 能				/			
		調 速 機 の 連 結 部					/			
ロ ー プ					/					
着 用 具					/					
す べ り 台	ロープと着用具の緊結部					/				
	底 板 及 び 側 板					/				
	す べ り 面 の 勾 配					/				
	手 す り					/				
	す べ り 棒					/				
避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体					/				
	結 合 部					/				
	つ り 下 げ 金 具					/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結合部			／			
可動部		外形		／				
		機能		／				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
使用方法の表示			○					
格納状況	格納箱			／				
	格納状況		ハッチ格納	○				
総合点検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備考	※設置内容は別紙参照							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟施設）

[illegible]

避 難 器 具 点 検 票									
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館（東棟住宅）						防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者		
点検種別	機器		総合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日			
点 検 者	氏名		点 検 者		社名		TEL		
	榎 優介		所 属 会 社		グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160		
				住所		神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル			
設 置 階	6階・7階								
設 置 場 所	ベランダ								
点 検 項 目					点 検 結 果			措 置 内 容	
					種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所					○			
	操 作 面 積 等					○			
	開 口 部				W600×H600・W600×H700	○			
	降 下 空 間					○			
	避 難 空 地					○			
標 識					○				
器 具 本 体	避 難 は し ご	縦 棒				○			
		横 さ ん				○			
		突 子				/			
		結 合 部 等				○			
		可 動 部	外 形			○			
			機 能			○			
	つ り 下 げ 金 具					/			
	緩 降 機	調 速 機	外 形			/			
			機 能			/			
		調 速 機 の 連 結 部					/		
ロ ー プ					/				
着 用 具					/				
す べ り 台	ロープと着用具の緊結部					/			
	底 板 及 び 側 板					/			
	す べ り 面 の 勾 配					/			
	手 す り					/			
す べ り 棒						/			
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				/			
		結 合 部				/			
つ り 下 げ 金 具					/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結合部			／			
救助袋	可動部	外形		／				
		機能		／				
	取付具・支持部	取付具			○			
		可動部			○			
支持部			○					
固定環			／					
ハッチ		上蓋		○				
		下蓋		○				
	使用方法の表示			○				
格納状況	格納箱			／				
	格納状況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備 考	※設置内容は別紙参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名： ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）

[illegible]

避 難 器 具 点 検 票									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟住宅）						防火 管理者	樽 一 弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者		
点検種別	機器		総合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日			
点 検 者	氏名		点 検 者		社名		TEL		
	榎 優介		所 属 会 社		グローバルコミュニティ(株)		078-570-7160		
					住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル				
設 置 階	2階～7階								
設 置 場 所	2階専有部・301・401・501・601・701ベランダ								
点 検 項 目					点 検 結 果			措 置 内 容	
					種別・容量等の内容		判 定		
機 器 点 検									
周 囲 の 状 況	設 置 場 所					○			
	操 作 面 積 等					○			
	開 口 部				W600×H600	○			
	降 下 空 間					○			
	避 難 空 地					○			
標 識					×	※備考欄参照			
器 具	避 難 は し ご	縦 棒				○			
		横 さ ん				○			
		突 子				/			
		結 合 部 等				○			
		可 動 部	外 形			○			
			機 能			○			
	つ り 下 げ 金 具					/			
	緩 降 機	調 速 機	外 形			/			
			機 能			/			
		調 速 機 の 連 結 部					/		
ロ ー プ					/				
着 用 具					/				
本 体	ロープと着用具の緊結部					/			
	す べ り 台	底 板 及 び 側 板				/			
		す べ り 面 の 勾 配				/			
		手 す り				/			
	す べ り 棒					/			
	避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体				/			
		結 合 部				/			
つ り 下 げ 金 具				/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結合部			／			
可動部		外形		／				
		機能		／				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			／				
	ハッチ	上蓋		○				
		下蓋		○				
		使用方法の表示		○				
格納状況	格納箱			／				
	格納状況		ハッチ格納	○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備考	※設置内容は別紙参照							
	※不良内容 ・西棟 701号室 「避難はしご」 標識板破損の為、取替を要します。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	FK-900		カノン				
	メジャー			セキスイ				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

物件名：ウェルブ六甲道5番街1番館（西棟住宅）

[illegible]

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導標識	外 形		/	/	/	/		
	視 認 障 害 等		/	/	/	/		
	採 光 又 は 照 明		/	/	/	/		
	※ 表 示 面 の 輝 度		/	/	/	/		
	※ 設 置 場 所 の 照 度		/	/	/	/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類		/	/	/	/		
	※※ 結 線 接 続		/	/	/	/		
	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
		表 示	/	/	/	/		
		機 能	/	/	/	/		
備 考	※設置台数及び不備内容は別紙参照							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	照度計	3421	2011年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯及び誘導標識 設置数一覧表

件名 ウェルブ六甲道5番街1番館

No. 1

設置階	避難口								室内通路								廊下通路				階段通路		客席通路	誘導標識		判定
	A級		B H形		B L形		C級		A級		B H形		B L形		C級		B H形		C級		20W	30W		避難口	通路	
	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面	片面	両面						
【施設】																										
B2階			5							5																×
B1階			12							2	9															×
1階			7				5								1											×
2階			3		1										2											×
スロープ																	9									×
【東棟フィットネス】																										
1階							5																			×
2階							5								5											×
3階							10								7											×
4階							4																			○
【東棟住宅】																										
4階							2																			×
【西棟】																										
1階							1																			○
2階			1								1															×
合計			28		1		32				8	9			15		9									
備考																										

誘導灯及び誘導標識 設置数一覧表

件名 ウェルブ六甲道5番街1番館

No.2

[illegible]

誘導灯及び誘導標識

(その1)

名 称 ウェルブ六甲道5番街1番館

※不良内容

- ・下記の箇所 避難口C級 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。
 - ①1階 セントラルウェルネスクラブカルチャールーム内×1台 (片面)
 - ②1階 ポポラー内×1台 (片面)
 - ③3階 セントラルウェルネスクラブ女子ロッカー出入口×1台 (片面)
 - ④3階 セントラルウェルネスクラブSP制御弁室×1台 (片面)
 - ⑤3階 セントラルウェルネスクラブ女子ロッカー内プール側出入口×1台 (片面)
 - ⑥4階 東棟集会室内東側×1台 (片面)
- ・下記の箇所 避難口BH形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。
 - ①地下2階 駐車場受水槽室横×1台 (片面)
 - ②地下1階 電気室内×1台 (片面)
 - ③地下1階 住宅専用駐輪場×1台 (片面)
 - ④1階 しゅはり裏 施設用メールボックス前×1台 (片面)
 - ⑤2階 さんど亭 バックヤード×1台 (片面)
 - ⑥2階 西棟 通路×1台 (片面)
- ・下記の箇所 室内通路BH形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。
 - ①地下2階 駐車場 No.51前×1台 (両面)
 - ②地下1階～1階駐輪場入口スロープ×1台 (片面)
- ・下記の箇所 室内通路C級 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。
 - ①3階 セントラルウェルネスクラブ 女子ロッカー室出入口前×1台 (両面)
 - ②3階 セントラルウェルネスクラブ D階段前×1台 (片面)
 - ③3階 セントラルウェルネスクラブ男子ロッカー室×1台 (両面)
- ・2階 さんど亭 入口×1台 (片面) 避難口BL形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。
- ・下記の箇所 予備電池試験時フラッシュ点滅しない為、取替を要します。
 - ①地下2階ファンルーム前×1台 (片面)
 - ②地下K階段前×1台 (片面)
 - ③1階 駐輪場出入口×1台 (片面)
 - ④2階 さんど亭バックヤード×1台 (片面)
- ・下記の箇所 室内通路BH級、機器破損の為、取替を要します。
 - ①地下2階駐車場NO.69前×1台 (両面、天付、右矢・左矢)
 - ②地下1階駐車場スロープ前×1台 (両面、天付、右矢・左矢)

(※上記不備に関しまして、誘導灯の器具耐用年数は標準条件で使用した場合、約12年が限度だと言われているので、機器本体の取替をお勧め致します。)
- ・下記の箇所 廊下通路BH形 予備電池試験時不点灯の為、取替を要します。
 - ①地下2階駐車場スロープ出口×1台 (片面)
 - ②地下1階～1階駐車場スロープ×1台 (片面)
- ・1階パールコラヴェ 避難口C級片面 機器不良の為、消灯中です。取替を要します。

配線点検票（設備名 誘導灯及び誘導標識）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160				
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっく神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路				○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ M Ω 非常 M Ω			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票						(SEF-1 地下駐車場系統)	
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者		
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日			
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
	榎 優 介			グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
点 検 設 備 名	排 煙 機	製造者名 (株)テラルキョクトウ					
		型 式 等 AESIV (R)-NB-1					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
防 煙 区 画 壁	固 定 壁			○			
	可動壁	周 囲 の 状 況		○			
		外 形	防火戸・防火シャッター	○			
		機 能	閉鎖型・降下型	○			
排 煙 口 ・ 給 気 口	周 囲 の 状 況			○			
	外 形			○			
	機 能			○			
風 道	周 囲 の 状 況			○			
	外 形			○			
	支 持 部			○			
	防 火 ダ ン パ ー			○			
	接 続 部			○			
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 囲 の 状 況	B1階 排煙ファン室	○			
		外 形	壁掛型	○			
	表 示		「排煙ファン制御盤B1P-6」	○			
	電 圧 計 ・ 電 流 計		V 100 A	○			
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		MCCB125A	○			
	ヒ ュ ー ズ 類		10 A	○			
	継 電 器		スターデルタ始動	○			
	表 示 灯			○			
	結 線 接 続			○			
	接 地		D種接地	○			
	予 備 品 等			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配線点検票（設備名 排煙設備（SEF-1 地下駐車場系統））									
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館						防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日					
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160					
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル								
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検									
専 用 回 路				○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ			○					
耐 熱 保 護				○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機					
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票						(SEF-2 地下EVホール系統)	
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者		
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日			
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社 名 T E L グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
	槇 優 介			住 所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 リックス神戸三宮ビル			
点 検 設 備 名	排 煙 機	製造者名 (株)テラルキョクトウ					
		型 式 等 AESIV (R)-NB-1					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
防煙区画壁	固 定 壁			○			
	可動壁	周 囲 の 状 況		○			
		外 形	防火戸・防火シャッター	○			
		機 能	閉鎖型・降下型	○			
排煙口・給気口	周 囲 の 状 況			○			
	外 形			○			
	機 能			○			
風 道	周 囲 の 状 況			○			
	外 形			○			
	支 持 部			○			
	防 火 ダ ン パ ー			○			
	接 続 部			○			
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 囲 の 状 況	B1階 排煙ファン室	○			
		外 形	壁掛型	○			
	表 示		「排煙ファン制御盤B1P-6」	○			
	電 圧 計 ・ 電 流 計		V 20 A	○			
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		MCCB50A	○			
	ヒ ュ ー ズ 類		10 A	○			
	継 電 器		スターデルタ始動	○			
	表 示 灯			○			
	結 線 接 続			○			
	接 地		D種接地	○			
予 備 品 等			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

[illegible]

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

排 煙 設 備 点 検 票						(SEF-3 1階～3階店舗系統)	
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者		
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日			
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL			
	榎 優介			グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160			
点 検 設 備 名	排 煙 機	製造者名 (株)テラルキョクトウ					
		型 式 等 AESIV (R)-NB-1					
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
防煙区画壁	固 定 壁			○			
	可動壁	周 囲 の 状 況		○			
		外 形	防火戸・防火シャッター	○			
		機 能	閉鎖型・降下型	○			
排煙口・給気口	周 囲 の 状 況			○			
	外 形			○			
	機 能			○			
風 道	周 囲 の 状 況			○			
	外 形			○			
	支 持 部			○			
	防 火 ダ ン パ ー			○			
	接 続 部			○			
電 動 機 の 制 御 装 置	制御盤	周 囲 の 状 況	3階 プール機械室	○			
		外 形	ユニット型	○			
	表 示		「排煙ファン制御盤3PA-2」	○			
	電 圧 計 ・ 電 流 計		V 60 A	○			
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類		MCCB100A	○			
	ヒ ュ ー ズ 類		2・10 A	○			
	継 電 器		スターデルタ始動	○			
	表 示 灯			○			
	結 線 接 続			○			
	接 地		D種接地	○			
予 備 品 等			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配線点検票（設備名 排煙設備(SEP-3 1階～3階店舗系統)								
名称	ウェルブ六甲道5番街1番館						防火管理者	樽 一弥
所在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者	
点検種別	総合		点検年月日	令和元年 7月 3日～ 令和元年 7月 6日				
点検者	氏名 榎 優介		点検者 所属会社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160				
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル							
点検項目			点検結果				措置内容	
			種別・容量等の内容		判定	不良内容		
総合点検								
専用回路				○				
開閉器・遮断器				○				
ヒューズ類				/				
絶縁抵抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ			○				
耐熱保護				○				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票 (湿式)						
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (施設)				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL		
	榎 優介			グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160		
点 検 設 備 名	電 動 機	製造者名		ポ ン プ	製造者名	
		型 式 等			型 式 等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
送 水 口	周 囲 の 状 況		北面入口横	○		
	外 形		双口スタンド型	○		
	本 体			○		
	標 識		「送水口（消防隊専用）」	○		
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周囲の状況		/		
		外 形		/		
		標 識		/		
	ホース・ノズル	外形・機能	ホース m× 本 ノズル径 mm	/		
		ホースの耐圧性能		/		
	放 水 口	周囲の状況	B2～4階、RF 各1カ所	○		
		外 形	単口型	○		
		標 識	「放水口（消防隊専用）」	○		
		開 閉 弁	65A	○		
	格 納 箱			○		
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
		電 圧 計 ・ 電 流 計	V A	/		
		開閉器・スイッチ類		/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A	/		
		継 電 器		/		
		表 示 灯		/		
		結 線 接 続		/		
		接 地	種接地	/		
予 備 品 等			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周囲の状況		/		
			外形		/		
			表示		/		
			機能		/		
		遠隔 操作部	周囲の状況		/		
			外形		/		
			表示		/		
			機能	専用 兼用	/		
	電 動 機	電 機	外形		/		
			回転軸		/		
			軸受部		/		
			軸継手		/		
			機能		/		
		ポ ン プ	外形		/		
			回転軸		/		
			軸受部		/		
			グランド部		/		
			連成計・圧力計		/		
			性能	MPa L/min	/		
			呼水装置		/		
呼 水 装 置	呼水槽		/				
	バルブ類		/				
	自動給水装置		/				
	減水警報装置		/				
中 間 水 槽 等	中間水槽	外形		/			
		水状		/			
	給水装置		/				
	水位計		/				
	バルブ類		/				
配 管 等	管・管継手	外形	主管 100A	○			
		配管の耐圧性能	2018年12月25日実施	○			
	支持金具・つり金具		○				
	バルブ類		×	※備考欄参照			
	ろ過装置		/				
	逃し配管		/				
耐震措置		/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票 (湿式)									
名 称	ウェルプ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)						防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者		
点検種別	機器 総合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日					
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160					
	楨 優 介			住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっく神戸三宮ビル					
点 検 設 備 名	電 動 機	製造者名			ポ ン プ	製造者名			
		型 式 等				型 式 等			
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容	
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
送 水 口	周 囲 の 状 況		北面入口横			○			
	外 形		双口スタンド型			○			
	本 体					○			
	標 識		「送水口（消防隊専用）」			○			
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周 囲 の 状 況	9～13階 EVホール 各1カ所			○			
		外 形				○			
		標 識	「消防隊専用ホース格納箱」			○			
	ホース・ノズル	外形・機能	ホース 20 m× ノズル径 2本 mm			○			
		ホースの耐圧性能				/			
	放 水 口	周 囲 の 状 況	4～13階 EVホール 各1カ所			○			
		外 形	単口型			○			
		標 識	「放水口（消防隊専用）」			○			
		開 閉 弁	4～8階65A 9～13階50A、65A			○			
	格 納 箱					○			
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況				/			
		外 形				/			
		表 示				/			
		電 圧 計 ・ 電 流 計	V A			/			
		開閉器・スイッチ類				/			
		ヒューズ類	A			/			
		継 電 器				/			
		表 示 灯				/			
		結 線 接 続				/			
		接 地	種接地			/			
予 備 品 等					/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部	周 囲 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能		/		
		遠 隔 操 作 部	周 囲 の 状 況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能	専 用 兼 用	/		
	電 動 機	外 形		/			
		回 転 軸		/			
		軸 受 部		/			
		軸 継 手		/			
		機 能		/			
	ポ ン プ	外 形		/			
		回 転 軸		/			
		軸 受 部		/			
		グ ラ ン ド 部		/			
		連 成 計 ・ 圧 力 計		/			
		性 能	M P a L / m i n	/			
	呼 水 装 置	呼 水 槽		/			
バ ル ブ 類			/				
自 動 給 水 装 置			/				
減 水 警 報 装 置			/				
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		/			
		水 状		/			
	給 水 装 置		/				
	水 位 計		/				
配 管 等	管 ・ 管 継 手	外 形	主 管 100A	○			
		配 管 の 耐 圧 性 能	2018年12月25日実施	○			
	支 持 金 具 ・ つ り 金 具		○				
	バ ル ブ 類		×	※備考欄参照			
	ろ 過 装 置		/				
	逃 し 配 管		/				
耐 震 措 置		/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

[illegible]

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

連 結 送 水 管 (共同住宅用連結送水管) 点 検 票 (湿式)										
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 (西棟住宅)						防 火 管理者	樽 一 弥		
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立会者			
点検種別	機器 総合		点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日						
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160						
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル									
点 検 設 備 名	電 動 機	製造者名			ポン プ	製造者名				
		型 式 等				型 式 等				
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容				
機 器 点 検										
送 水 口	周 囲 の 状 況		東棟北面入口横			○				
	外 形		双口スタンド型			○				
	本 体					○				
	標 識		「送水口（消防隊専用）」			○				
放 水 用 器 具 格 納 箱 等	放水用器具格納箱	周囲の状況					/			
		外 形					/			
		標 識					/			
	ホース・ノズル	外形・機能		ホース m× 本 ノズル径 mm			/			
		ホースの耐圧性能					/			
	放 水 口	周囲の状況		3～7階 EVホール 各1カ所			○			
		外 形		単口型			○			
		標 識		「放水口（消防隊専用）」			○			
		開 閉 弁		65A			○			
	格 納 箱					○				
加 圧 送 水 装 置	電 動 機 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況					/			
		外 形					/			
		表 示					/			
		電圧計・電流計		V A			/			
		開閉器・スイッチ類					/			
		ヒューズ類		A			/			
		継 電 器					/			
		表 示 灯					/			
		結 線 接 続					/			
		接 地		種接地			/			
予 備 品 等					/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部	周 囲 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能		／		
		遠 隔 操 作 部	周 囲 の 状 況		／		
			外 形		／		
			表 示		／		
			機 能	専 用 兼 用	／		
	電 動 機	外 形		／			
		回 転 軸		／			
		軸 受 部		／			
		軸 継 手		／			
		機 能		／			
	ポ ン プ	外 形		／			
		回 転 軸		／			
		軸 受 部		／			
		グ ラ ン ド 部		／			
		連 成 計 ・ 圧 力 計		／			
		性 能	M P a L / min	／			
	呼 水 装 置	呼 水 槽		／			
バ ル ブ 類			／				
自 動 給 水 装 置			／				
減 水 警 報 装 置			／				
中 間 水 槽 等	中 間 水 槽	外 形		／			
		水 状		／			
	給 水 装 置		／				
	水 位 計		／				
配 管 等	管 ・ 管 継 手	外 形	主 管 100A	○			
		配 管 の 耐 圧 性 能	2018年12月25日実施	○			
	支 持 金 具 ・ つ り 金 具		○				
	バ ル ブ 類		×	※備考欄参照			
	ろ 過 装 置		／				
	逃 し 配 管		／				
耐 震 措 置		／					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第21

非常コンセント設備（共同住宅用非常コンセント設備）点検票									
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）				防火 管理者		樽 一弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者			
点検種別		機 器		点検年月日		令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日			
点 検 者		氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社		社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160			
						住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル			
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定			
機 器 点 検									
保 護 箱	周 囲 の 状 況			9階～13階 EVホール		○			
	外 形			総合盤組込型		○			
	表 示			「非常用コンセント」		○			
	表 示 灯			連結送水管兼用		○			
さ し 込 接 続 器				単相×2個		○			
開 閉 器				MCCB20A		○			
端 子 電 圧				常用 104 V 非常 V		○			
相 回 転						／			
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設 備 名 非常コンセント設備)								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館 (東棟住宅)					防 火 管 理 者	樽 一 弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立 会 者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 槇 優 介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160		
				住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	東棟2階電気室内			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

[illegible]

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 非常コンセント設備）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟施設）					防火管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160		
				住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 ワックス神戸三宮ビル				
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容		判 定			
総 合 点 検								
専 用 回 路	B1階電気室内		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB40A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			／					
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ M Ω 非常 M Ω		○					
耐 熱 保 護			○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（非常電源専用受電設備）点検票（設備名非常コンセント設備）					
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟住宅）			防火 管理者	樽 一弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日	
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160	
				住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 オリックス神戸三宮ビル	
点 検 設 備 名	受 電 設 備	製造者名			
		型 式 等			
点 検 項 目			点 検 結 果		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	東棟2階電気室	○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 (機械)	○		
	照 明	FL-32W×4台	○		
	標 識		○		
高 圧 受 電 盤 ・ 配 分 電 盤	外 形		○		
	表 示		○		
	計 器 類		/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器(低圧)	MCCB75A	○		
	表 示 灯		○		
	ヒ ュ ー ズ 類(低圧)	A	/		
	継 電 器(低圧)		/		
変 圧 器			○		
コ ン デ ン サ ー			○		
開 閉 器 ・ 遮 断 器			○		
接 地(低圧)			○		
結 線 接 続			○		
耐 震 措 置		アンカーボルト	○		
予 備 品 等(低圧)			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（非常電源専用受電設備）点検票（設備名非常コンセント設備）					
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館（東棟施設）			防火 管理者	樽 一弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1			立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日	
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160	
				住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっくす神戸三宮ビル	
点 検 設 備 名	受電設備	製造者名			
		型 式 等			
点 検 項 目			点 検 結 果		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	B1階電気室	○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 (機械)	○		
	照 明		○		
	標 識		○		
高 圧 受 電 盤 ・ 配 分 電 盤	外 形		○		
	表 示	「スコット配電盤」	○		
	計 器 類		○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器(低圧)	MCCB-40A	○		
	表 示 灯		○		
	ヒ ュ ー ズ 類(低圧)	A	/		
	継 電 器(低圧)		/		
変 圧 器			○		
コ ン デ ン サ ー			○		
開 閉 器 ・ 遮 断 器			○		
接 地(低圧)		D種接地	○		
結 線 接 続			○		
耐 震 措 置		アンカーボルト	○		
予 備 品 等(低圧)			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 スプリンクラー設備・泡消火設備・排煙設備）						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日		
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL		
	榎 優介			グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160		
点 検 設 備 名	原 動 機	製造者名 ヤンマーディーゼル(株)		発 電 機	製造者名 オーハツ(株)	
		型 式 等 6HAL2-HT			型 式 等 CDB OCS-520	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況		B2階 発電機室内	○		
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透			○		
	換 気		自然 (機械)	○		
	照 明		FL-40W×9台	○		
	標 識		「発電設備」	○		
表 示				○		
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機		種類： / kW	○		
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等		○		
		冷 却 フ ァ ン		○		
	潤 滑 油 類			○		
	そ の 他 の 付 属 機 器 類			○		
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備			×	※備考欄参照	
	始 動 用 設 置	外 形		/		
		空 気 だ め	MPa L	/		
		潤 滑 油 類		/		
	始 動 用 燃 料			/		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

制 御 装 置	周 囲 の 状 況	キュービクル内	○		
	発 電 機 盤		○		
	自 動 始 動 盤		○		
	補 機 盤		/		
	電 源 表 示 灯		○		
	表 示 灯		○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB-800A	○		
	ヒ ュ ー ズ 類	15 A	○		
	継 電 器		○		
保 護 装 置			○		
計 器 類			○		
燃 料 容 器 等	外 形	据置タワ型	○		
	燃 料 貯 蔵 量	種類 A重油1700/1950 L	○		
冷 却 水 タ ン ク	外 形	ラジエター	○		
	水 量	90 L	○		
排 気 筒	周 囲 の 状 況		○		
	外 形	円筒型消音器付	○		
	貫 通 部		○		
配 管			○		
結 線 接 続			○		
接 地		D種接地	○		
始 動 性 能			○		
運 転 性 能	運 転 状 況		○		
	換 気		○		
停 止 性 能	手 動 停 止	機械式・電気式	○		
	自 動 停 止		○		
耐 震 措 置		耐震ゴム	○		
予 備 品 等			○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗		種 別		Ω	／			
絶 縁 抵 抗		∞		MΩ	○			
自家発電装置の接続部					○			
始動装置	※始動用蓄電池設備					×	※備考欄参照	
	始動用空気圧縮設備		L			／		
	始動補助装置					○		
保護装置						○		
※※ 運転 性能	負 荷 運 転		kW			／		
	内 部 観 察 等					／		
切替 性能	運 転 切 替 性 能					／		
	※蓄電池切替性能					／		
	始動用燃料切替性能					／		
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 (年 月)							
備 考	※) 無負荷運転状況							
	発電機電圧 220V 回転数 1830rpm 周波数 6105Hz 潤滑油圧力 0.48MPa 潤滑油温度 40℃ 冷却水温度 40℃							
測 定 機 器	※不良内容							
	・「蓄電池液面低下」故障表示中の為、調査を要します。 受信機では、「発電機軽故障」と表示されています。(現在、軽故障の配線 取外中)							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
- 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発電設備）						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防火 管理者	樽 一弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立会者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日		
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160		
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 りっく神戸三宮ビル					
点 検 設 備 名	蓄 電 池	製造者名 (株)ユアサコーポレーション		充 電 装 置	製造者名 オーハツ(株)	
		型 式 等 HS-200E			型 式 等 CH-34	
	逆変換装置	製造者名		直 交 変 換 装 置	製造者名	
		型 式 等			型 式 等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	B2階 発電機室内			○	
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外			○	
	水 の 浸 透				○	
	換 気	自然 (機械)			○	
	照 明	FL-40W×9台			○	
	標 識	「据置鉛蓄電池」			○	
蓄 電 池	外 形	DC24V 200Ah			○	
	表 示				○	
	電 解 液	鉛3セル 4個 比重1.245			○	
	減 液 警 報 用 電 極	1カ所			○	
	液 漏 れ 警 報 用 電 極				/	
	総 電 圧	26.3 V			○	
	セ ル 電 圧	2.20～2.21 V			○	
	負 荷 容 量				/	
	均 等 充 電				○	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充 電 装 置	外 形	DC27.45A	○		
	表 示		○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCB-15A	○		
	交 流 入 力 電 圧	AC200 V	○		
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル (浮動) 定電流定電圧 26.2 V	○		
	均 等 充 電 電 圧	27.4 V	○		
	出 力 電 流	5 A	○		
	負 荷 電 圧	V	/		
	負 荷 電 流	A	/		
	自 動 充 電 切 替		○		
接 地	D種接地	○			
逆 変 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		/		
	交 流 出 力 電 圧	V	/		
	交 流 出 力 電 流	A	/		
	周 波 数	Hz	/		
接 地		/			
直 交 変 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		/		
	交 流 入 力 電 圧	V	/		
	充 電 電 圧	V	/		
	充 電 電 流	A	/		
	交 流 出 力 電 圧	V	/		
	交 流 出 力 電 流	A	/		
	接 地		/		
結 線 接 続		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポ ン プ	外	形		／				
	性	能		／				
タ ン ク ・ 配 管 等				／				
制 御 装 置				○				
耐 震 措 置				○				
予 備 品 等				○				
総 合 点 検								
接 地 抵 抗	種		Ω	／				
絶 縁 抵 抗			$\infty \text{ M}\Omega$	○				
容 量				○				
切 替 装 置				○				
電 圧 計 ・ 周 波 数 計				○				
警 報 動 作				○				
減 液 警 報 装 置				／				
液 漏 れ 警 報 装 置				／				
電 圧 調 整 範 囲				／				
負 荷 電 圧 補 償 装 置				／				
タ イ マ ー				／				
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格 ※) 触媒栓有効期限 2019年3月まで ※不良内容 ・ 触媒栓 平成31年3月にて 有効期限切れの為、取替が望まれます。							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	比重計			湯浅電池				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 操 作 盤 点 検 票						
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館				防 火 管 理 者	樽 一 弥
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1				立 会 者	
点検種別	機 器	総 合	点検年月日	令和元 年 7 月 3 日～ 令和元 年 7 月 6 日		
点 検 者	氏名 榎 優 介		点 検 者 所 属 会 社	社名 グローバルコミュニティ(株) TEL 078-570-7160		
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっくす神戸三宮ビル					
点 検 設 備 名	総 合 操 作 盤		製造者名 ホーチキ(株)			
			型 式 等 HDS-41F			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	ジーエス・ユアサ・パワーエレクトロニクス		○		
	表 示			○		
	端 子 電 圧	V		○		
	切 替 装 置			○		
	充 電 装 置			○		
	結 線 接 続			○		
本 体	周 囲 の 状 況	東棟1階駐輪場		○		
	外 形	ラック型埋込		○		
	表 示			○		
	表 示 部	ディスプレイ		○		
	操 作 部			○		
	相 互 通 話 装 置			/		
	電 圧 計	V		○		
	ス イ ッ チ 類			○		
	ヒ ュ ー ズ 類	A		○		
	表 示 灯			/		
	結 線 接 続			○		
	接 地			○		
	表 示 機 能			○		
警 報 機 能			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

備考	<p>1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。</p> <p>2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。</p> <p>3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。</p> <p>4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。</p> <p>5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。</p>
----	--

配線点検票（設備名 総合操作盤）								
名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館					防火 管理者	樽 一弥	
所 在	神戸市灘区桜口町5丁目1-1					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和元年 7 月 3 日～ 令和元年 7 月 6 日				
点 検 者	氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社	TEL 社名 グローバルコミュニティ(株) 078-570-7160				
	住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10 わっくす神戸三宮ビル							
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	地下1階防災センター			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	MCCB20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ M Ω 非常 M Ω			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				
	回路計	3280-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙制御設備点検票										(防火扉・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠(その他))	
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館						防 火 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		(機器)・(総合)		点検年月日		令和元年 7 月 3 日 ~		令和元年 7 月 6 日			
点 検 者		氏名 榎 優介		点 検 者 所属会社		社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160			
						住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10		ワックス神戸三宮ビル			
点 検 設備名	連制	連動制御盤	製 造 者 名			型			設 置 数	台	
	御	連動操作盤		ホーチキ(株)		式	HRK-ACS508FGAZ 2001年製			台	
	動器	操 作 盤				等				台	
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容		
			種別・容量等の内容				判定	不 良 内 容			
機 器 点 検											
予備電源・非常電源(内蔵型)		外 形	ジーエス・メルコテック(株) 24V 6.0AH				○				
		表 示	鑑予第11-3号 2001年製				○				
連 連 動 動 制 中 御 継 器 器	周 围 の 状 況		東棟1階駐輪場				○				
	外 形		自立型				○				
	作動・確認表示装置						/				
	電 圧 計		LED				○				
	ス イ ッ チ 類						○				
	表 示						○				
予 備 品 等						○					
手動開閉装置		周 围 の 状 況					○				
		外 形					○				
自 動 起 動 装 置	ヒューズメタル等	外 形					○				
		感 知 区 域					○				
		適 応 性					○				
		機 能 障 害					×	※備考欄参照			
自動閉鎖装置		周 围 の 状 況					○				
		外 形					○				
		取 付 状 態					×	※備考欄参照			
音 装 響 置	外 形						○				
	取 付 状 態						○				

備 考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧			○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
※ 連動 制御 継器	スイッチ類			○				
	ヒューズ類		1・2・3・8A	○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地		D種接地	○				
	附属装置			○				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通			○				
※手動開閉装置				○				
※自動 起動装置	感知器	熱感知器		○				
		煙感知器		○				
※自動閉鎖装置				○				
※音響装置				○				
総 合 点 検								
同時作動				○				
煙感知器感度				○				
総合作動				○				
配線抵抗	絶縁	電源回路	$\infty \text{ M}\Omega$	○				
		感知器回路	$\infty \text{ M}\Omega$	○				
		制御回路	$\infty \text{ M}\Omega$	○				
		附属回路	$\text{M}\Omega$	/				
備考	※不良内容は別紙記入							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)	加熱試験器	HK-3	2012年製	保守協会
	煙感知器用感度試験器	JFA-II	2011年製	工業会				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものについては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッター タンク 垂れ壁・非常錠 その他)

表示回路		設置数												総合点検		点検結果	措置内容
番号 No.	名称	連動中継器	手動起動装置	自動起動装置		自動閉鎖装置						音響装置	※ 煙感知器				
				感知器		防火扉	シャッター	ダンパ	垂れ壁	排煙口	給気口		その他	製造番号	感度濃度 ΔV		
				熱感知器	煙知イオン化式												
01-053-1	B2F 排煙口 駐車場中央西		1								1						
01-053-2	B2F 排煙口 駐車場南西		1								1					○	
01-053-3	B2F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-053-4	B2F 排煙口 駐車場南東		1								1					○	
01-054-1	B2F 排煙口 駐車場中央東		1								1					○	
01-052-1	B2F 排煙口 EVホール		1								1					○	
01-052-2	B2F 排煙口 駐車場西		1								1					○	
01-052-3	B2F 排煙口 駐車場北中		1								1					○	
01-052-4	B2F 排煙口 駐車場北東		1								1					○	
01-113-1	B1F 排煙口 EVホール(1)		1								1					○	
01-113-2	B1F 排煙口 駐車場北西		1								1					○	
01-113-3	B1F 排煙口 駐輪場北		1								1					○	
01-113-4	B1F 排煙口 駐車場北東		1								1					○	
01-114-1	B1F 排煙口 駐車場中央		1								1					○	
01-114-2	B1F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-114-3	B1F 排煙口 駐車場南		1								1					○	
01-114-4	B1F 排煙口 駐輪場南		1								1					○	
小 計			17								17						
備考																	

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
- 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉・シャッター・タ^ンハ^ー・垂れ壁・非常錠(その他))

防排煙制御設備点検票																	(防火扉シャッターダンパー 垂れ壁・非常錠その他)		
表示回路		設 置 数											総合点検		点 検 結 果	措置内容			
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 起 動 装 置	自動起動装置		自動閉鎖装置						音 響 装 置	※ 煙感知器						
				感知器		防 火 扉	シ ャ ッ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 口	給 気 口		そ の 他	製造番号			感 度 濃 度 ΔV		
				熱 感 知 器	煙知 感 器														
				イ オ ン 化 式	光 電 式														
04-014-1	1F 排煙口 プレイルーム		1								1						○		
04-015-1	1F 排煙口 ホール		1								1						○		
02-101-2	2F 排煙口 208店舗		4								4						○	手動復旧	
04-062-3	2F 排煙口 廊下		1								1						○		
04-097-1	3F 排煙口 吹抜北		1								1						○		
04-097-3	3F 排煙口 男子ロッカー		1								1						○	排煙口連動にて連動	
04-097-4	3F 排煙口 廊下		1								1						○	排煙口連動にて連動	
04-098-2	3F 排煙口 吹抜南		1								1						×	排煙口連動にて連動	
小 計			11								11								
備 考	※不良内容																		
	・セントラルウェルネスクラブ3階男子ロッカー内プール側出入口 排煙口手動起動装置アクリルカバー相違の為、取替を要します。																		

備考	<p>1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。</p> <p>2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。</p>
----	--

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッターダンパー 垂れ壁・非常錠 (その他))

防排煙制御設備点検票																	(防火扉シャッターダンパー垂れ壁・非常錠その他)			
表示回路		設置数											総合点検		点検結果	措置内容				
番号 No.	名称	連動中継器	手動起動装置	自動起動装置		自動閉鎖装置						音響装置	※ 煙感知器							
				感知器		防火扉	シャッター	ダンパー	垂れ壁	排烟口	給気口		その他	製造番号			感度濃度 ΔV			
				熱感知器	煙感知器															
																		イオン化式	光電式	
01-051-3	防火戸 B2F EVホール					1	1												×	
01-098-1	防火戸 B1F スロープ北					2	2										○			
01-098-3	防火戸 B1F スロープ南					2	1										○			
01-112-2	防火戸 B1F EVホール1					1	1										×			
01-112-3	防火戸 B1F EVホール2					1	1										○			
01-112-4	防火戸 B1F EVホール3					1	1										○			
01-098-2	防火戸 1F EVホール1					1	1										×			
02-061-1	防火戸 1F EVホール2					1	1										○			
02-069-1	防火戸 1F EVホール3					1	4										○			
02-101-1	防火戸 2F EVホール2					1	1										○			
04-061-3	防火戸 2F EVホール3					2	2										○			
04-061-4	防火戸 2F 吹抜					2	1										○			
04-096-4	防火戸 3F EVホール3						2										○	多信号		
04-067-3	防火戸 3F 女子ロッカー					2	1										○	04-067-4 同時作動		
04-067-4	防火戸 3F プールアプローチ					3	2										×	04-067-3 同時作動		
小 計						21	22													
備考	※不良内容 ・3階セントラルウェルネスクラブ プールアプローチ×2箇所 防火戸ラッチ不良及び軸不良の為、改修を要します。 ・下記の箇所 防火戸起動しない為、調査を要します。 ①B2階EVホール ②B1階EVホール ・1階西EV前 防火戸起動時受信機に応答信号（閉鎖信号）入らず 調査を要します。																			

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

防排煙制御設備点検票

(防火扉 シャッターダンパー 垂れ壁・非常錠 (その他))

表示回路		設 置 数											総合点検		点 検 結 果	措置内容	
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 起 動 装 置	自動起動装置		自動閉鎖装置						音 響 装 置	※ 煙感知器				
				感知器		防 火 扉	シ ャ ッ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 窓	給 気 口		そ の 他	製造番号			感 度 濃 度 ΔV
				熱 感 知 器	煙知 イ オン 化 式												
04-111-2	防火戸 4F 階段D					1	1									×	
01-051-1	シャッター-B2F 西スロープ		1			2		1								○	
01-051-2	シャッター-B2F 南スロープ		1			2		1								○	
01-111-1	シャッター B1F 駐車場西		1			2		1								○	
01-111-3	シャッター-B1F 施設ゴミ庫		1			3		1								○	
01-111-4	シャッター B1F 駐車場南		1			2		1								○	
01-112-1	シャッター-B1F 駐車場管理室		1			2		1								○	
04-011-3	シャッター1F EVホール前		1			2		1								○	
04-061-1	シャッター 2F 吹抜		4					4								○	多信号
	シャッター 2F 階段C		1			1		1								○	
04-067-1	シャッター 3F 吹抜北		8				1	8								○	多信号
04-067-2	シャッター 3F 吹抜南		2				1	2								×	多信号
04-111-1	シャッター 4F 階段E		2			3		2								○	
小 計			24			20	3	24									
備 <																	

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

備考	<p>1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。</p> <p>2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。</p> <p>3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。</p>
----	--

不備別紙報告書

(その1)

名 称	ウェルブ六甲道5番街1番館	【防排煙制御設備】
<ul style="list-style-type: none">・下記の箇所 防火戸ラッチ不良及び軸不良の為、改修を要します。<ul style="list-style-type: none">①3階セントラルウェルネスクラブ プールアプローチ×2箇所②4階セントラルウェルネスクラブ D階段×1箇所・セントラルウェルネスクラブシャッター3階吹抜南（女子更衣室前）シャッター降下地点の隙間が埋められている為、改善を要します。・下記の箇所 防火戸起動しない為、調査を要します。<ul style="list-style-type: none">①B2階EVホール②B1階EVホール・1階西EV前 防火戸起動時受信機に応答信号（閉鎖信号）入らず調査を要します。・セントラルウェルネスクラブ3階男子ロッカー内プール側出入口排煙口手動起動装置アクリルカバー相違の為、取替を要します。・1階駐輪場 防火戸 閉鎖せず。調整を要します。		

防排煙制御設備点検票										(防火扉・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他)	
名 称		ウェルブ六甲道5番街1番館						防 火 者		樽 一 弥	
所 在		神戸市灘区桜口町5丁目1-1						立 会 者			
点検種別		(機器)・(総合)		点検年月日		令和元年 7 月 3 日 ~		令和元年 7 月 6 日			
点 検 者		氏名 槇 優 介		点 検 者 所属会社		社名 グローバルコミュニティ(株)		TEL 078-570-7160			
						住所 神戸市中央区御幸通6丁目1-10		ワックス神戸三宮ビル			
点 検 設備名	連制	連動制御盤	製 造 者 名			型 式 等			設 置 数	台	
	御	連動操作盤		ホーチキ(株)			HAR-AAS4010V 2001年製			台	
	動器	操 作 盤								台	
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容			
				種別・容量等の内容				判定	不 良 内 容		
機 器 点 検											
予備電源・非常電源 (内蔵型)		外 形	ジーエス・メルコテック(株) 24V 10AH			○					
		表 示	鑑予第11-4号 2001年製			○					
連 連 動 動 制 中 御 継 器 器	周 囲 の 状 況					○					
	外 形		自立型			○					
	作動・確認表示装置		2-10 L			/					
	電 圧 計		LED			○					
	ス イ ッ チ 類					○					
	表 示					○					
予 備 品 等		東棟受信機へ移報			○						
手動開閉装置		周 囲 の 状 況					/				
		外 形					/				
自 動 起 動 装 置	感 知 器 等	外 形					○				
		感 知 区 域					○				
		適 応 性					○				
		機 能 障 害					○				
自動閉鎖装置		周 囲 の 状 況					○				
		外 形					○				
		取 付 状 態					×	※備考欄参照			
音 装 響 置	外 形					○					
	取 付 状 態					○					

- 備 考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には点検の際措置した内容を記入すること。

予備電源・非常電源（内蔵型）	端子電圧		27.1V	○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
※ 連動 制御 継器	スイッチ類			○				
	ヒューズ類		1・2・3A	○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地		D種接地	○				
	附属装置			○				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通		終端抵抗 10KΩ	○				
※手動開閉装置				○				
※自動 起動装置	感知器	熱感知器		/				
		煙感知器		○				
※自動閉鎖装置				○				
※音響装置				○				
総 合 点 検								
同時作動				○				
煙感知器感度				○				
総合作動				○				
配線抵抗	絶縁	電源回路	∞ MΩ	○				
		感知器回路	∞ MΩ	○				
		制御回路	∞ MΩ	○				
		附属回路	MΩ	/				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTG012	2014年製	能美防災(株)				
	煙感知器用感度試験器	TSA-D100	2016年製	ホーチキ				
	絶縁抵抗計	4030-10	2013年製	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。
5 ※印のあるものにあつては、（その3）の措置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

防排煙制御設備点検票

（防火扉・シャッター・ダンパー・垂れ壁・非常錠・その他）

表示回路		設 置 数											総合点検		点 検 結 果	措置内容		
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 開 閉 装 置	自動起動装置		自動閉鎖装置							音 響 装 置	※ 煙感知器				
				感知器		防 火 扉	シ ヤ ッ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	排 煙 窓	給 気 口	そ の 他		製造番号			感 度	
				熱 感 知 器	煙 知 感 器												イ オ ン 化 式	光 電 式
1	EV前防火戸					1	4										○	
2	駐輪場防火戸					2	1										×	
合 計						3	5											
備 考	※不良内容 ・1階駐輪場 防火戸 閉鎖せず。調整を要します。																	

- 備考 1 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。
 記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。
 2 連動制御回路の回路ごとに数量を記入すること。
 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

消 防 設 備 点 検 作 業

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(西館)













点検日: 令和元年7月3日、6日

部屋番号	確認印	備考 固定はしご	部屋番号	確認印	備考 固定はしご
301	15-30 18-45		601	大戸	
302			602	15-30 18-40	
303	川村		603	柳頼	
304	15-30 18-45		604		
401		固定はしご	701		固定はしご
402			702	15-30 18-40	
403	堀		703	石川	
404			704	15-35 18-40	
501		固定はしご			
502	則武				
503					
504					

消 防 設 備 点 検 作 業

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(東館)













点検日: 令和元年7月3日、6日

部屋番号	確認印	備考	部屋番号	確認印	備考
406			605		
407			606		
408			607		
409			608		
410			609	丸山	
			610	大永	
505			611		
506	11:40 11:45		612	尾崎	折り畳みはしご
507	11:40 11:45				
508	11:40 11:45				
509					
510					
511	11:40 11:45				

消 防 設 備 点 検 作 業

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(東館)




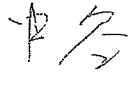




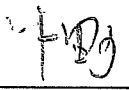



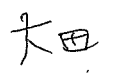





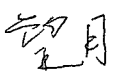
点検日: 令和元年7月3日、6日

部屋番号	確認印	備考	部屋番号	確認印	備考
705			801		
706			802		
707	島田		803	11.35 10.30	
708	カズ		804		
709			805		
710			806	11.35 10.30	
711			807		
712		固定はしこ	901	五田	
			902	松村	
			903	寺田	
			904		
			905	11.35 10.30	
			906	11.35 10.30	
			907	山田	

消 防 設 備 点 検 作 業

現場名 : ウェルブ六甲道5番街1番館(東館)

点検日: 令和元年7月3日、6日

部屋番号	確認印	備考	部屋番号	確認印	備考
1001			1201		
1002			1202		
1003			1203		
1004			1204		
1005			1205		
1101			1301		
1102			1302		
1103			1303		
1104			1304		
1105			1305	